

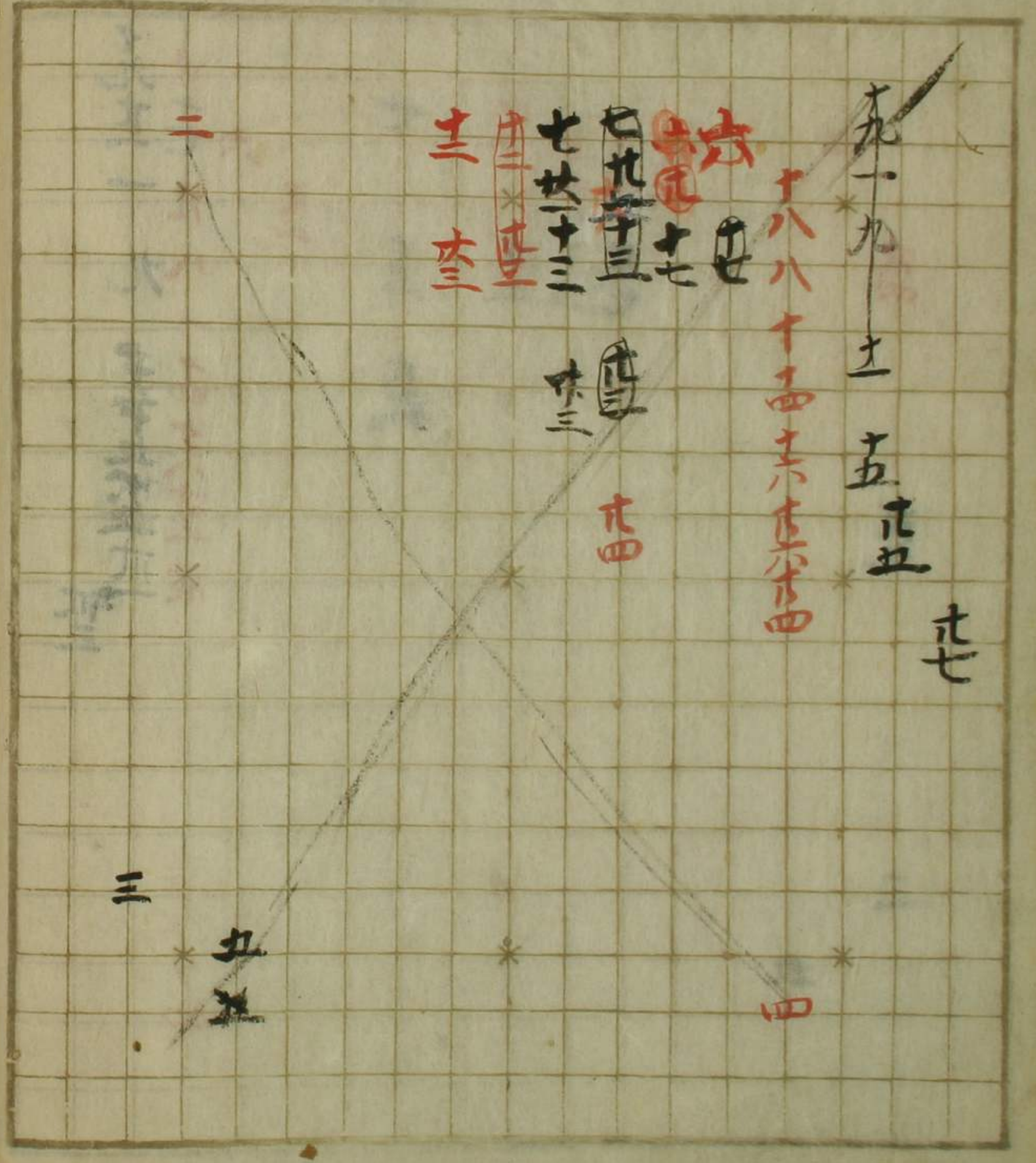


名人對局抄

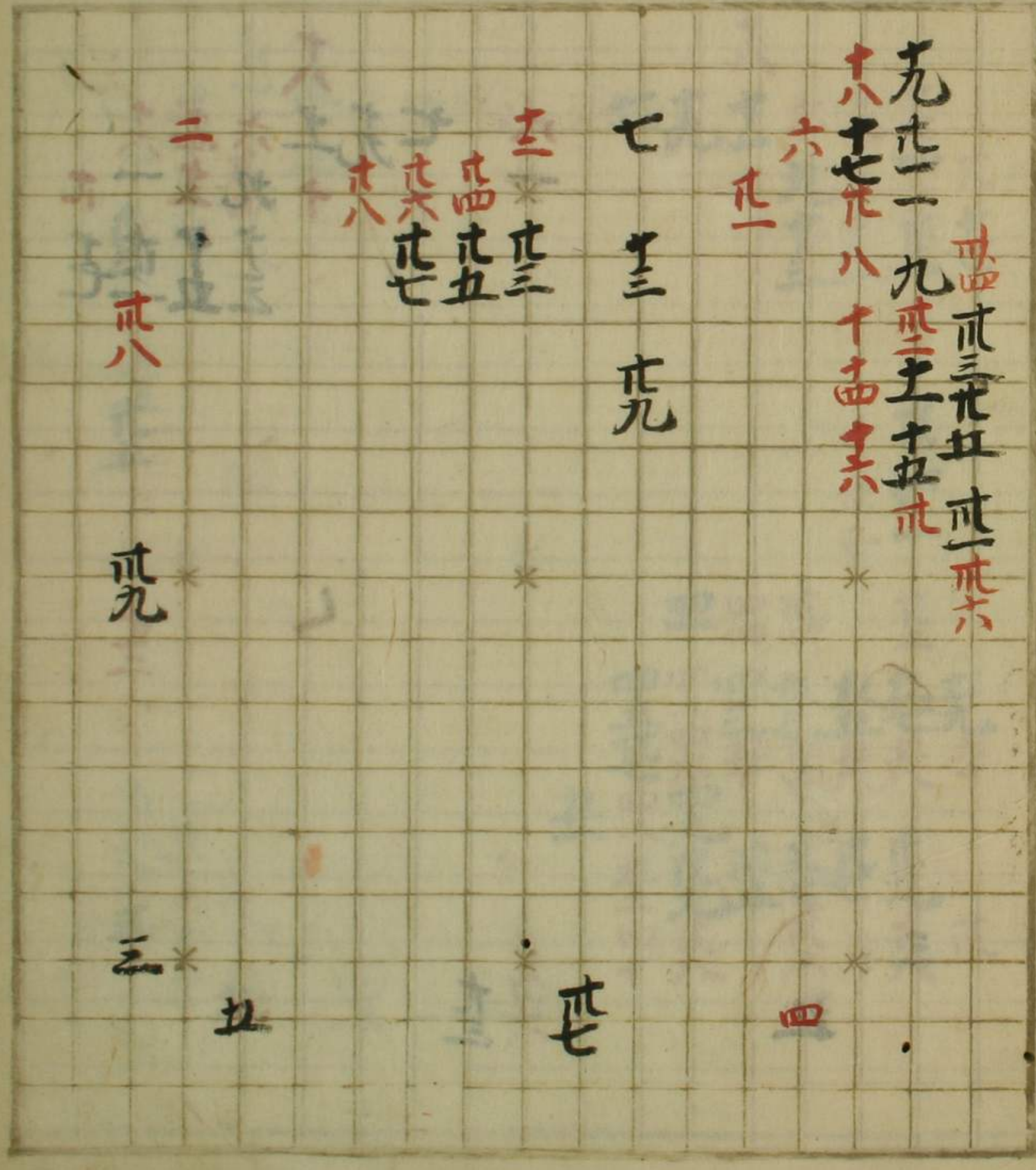
多 9
1/50
2



第三之二
二十八と
早子七の
前のも
角もり
らひあり
おはるる
さなり



第三之三
三十九と
能か
其の
おはるる
あり



第三之代
九

之飛ひに

かたりん

世ふして

九を打て

思ふこと

第三之代
九

第九

九

九のこ

由のこ

有るを

春より

思ふこと

かひのこ

かひのこ

かひのこ

かひのこ

かひのこ

かひのこ

かひのこ

九
六
七
八
九

九
六
七
八
九

九
六
七
八
九

九
六
七
八
九

九
六
七
八
九

九
六
七
八
九

九
六
七
八
九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

九

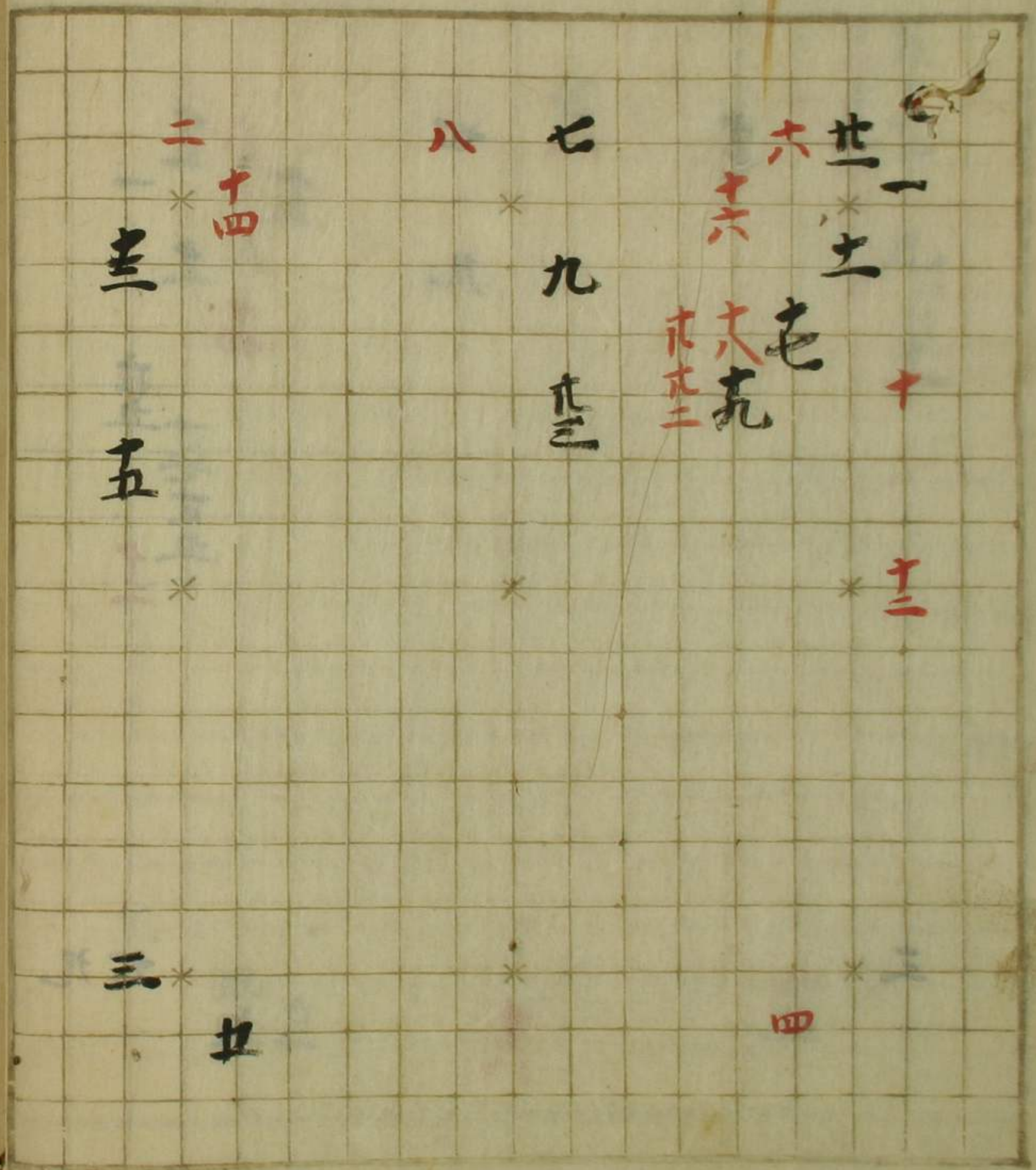
九

九

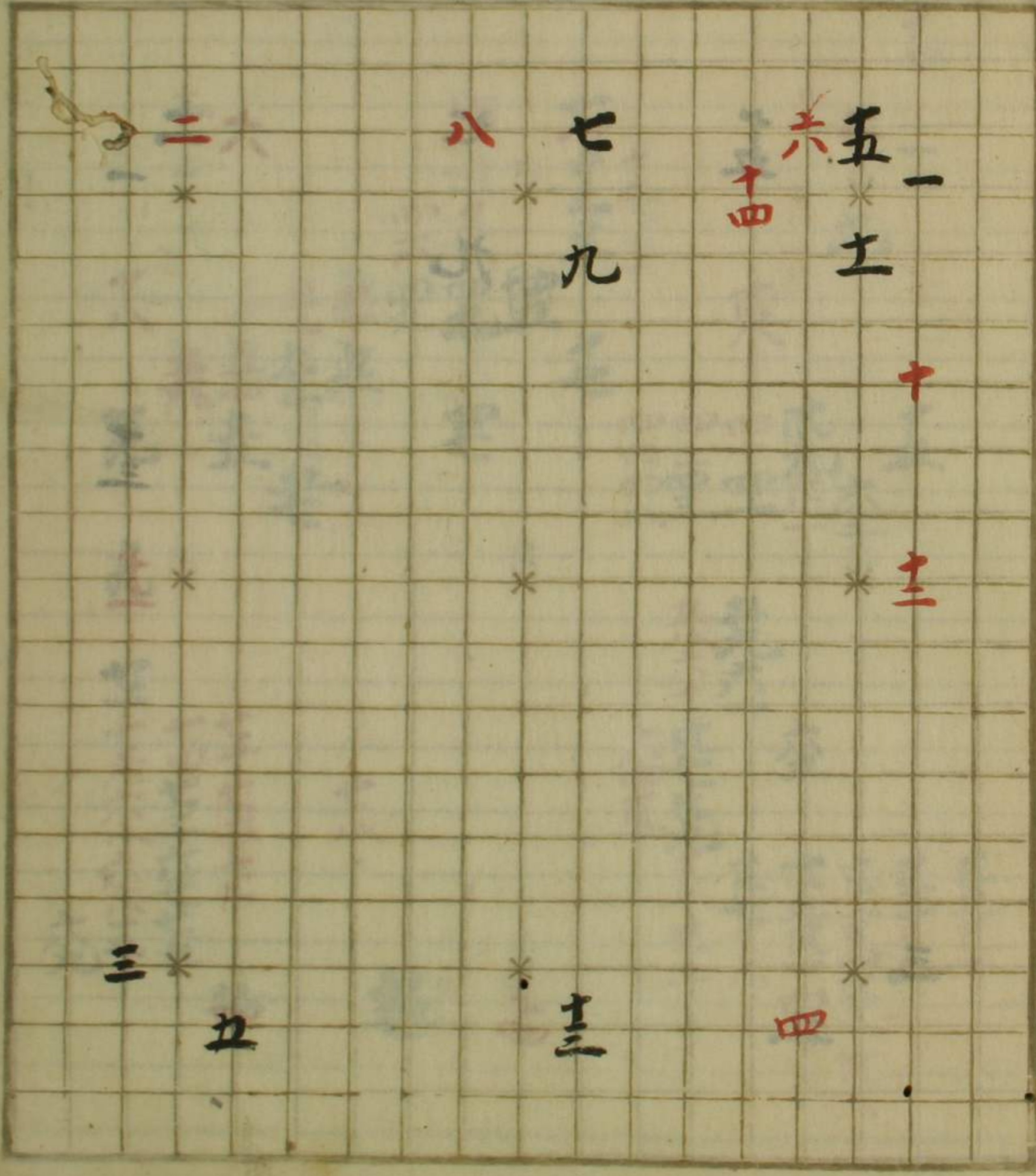
九

九

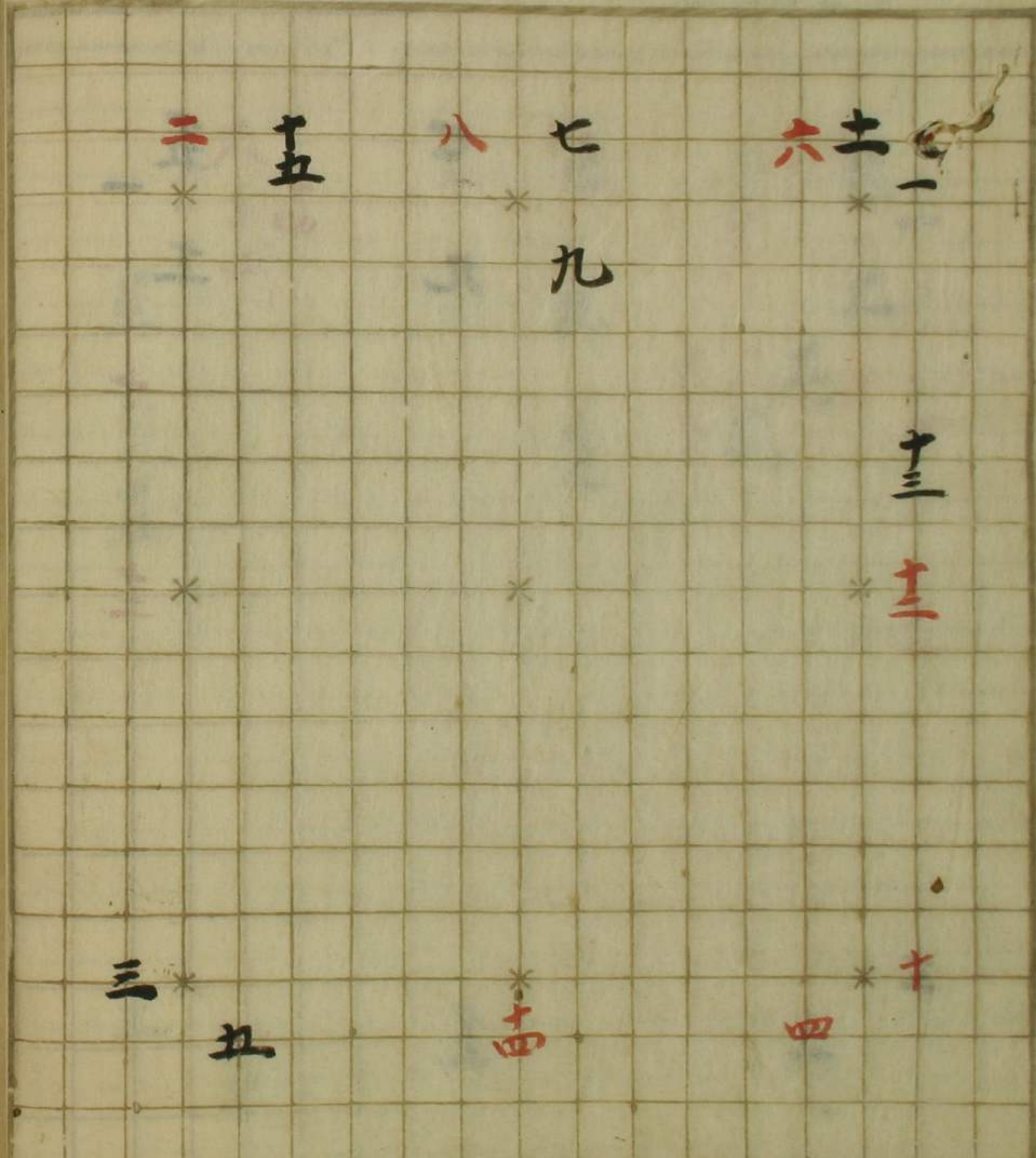
茅三之十
オラ
思中このみ
ゆて角
あつたの
いふ
ひま



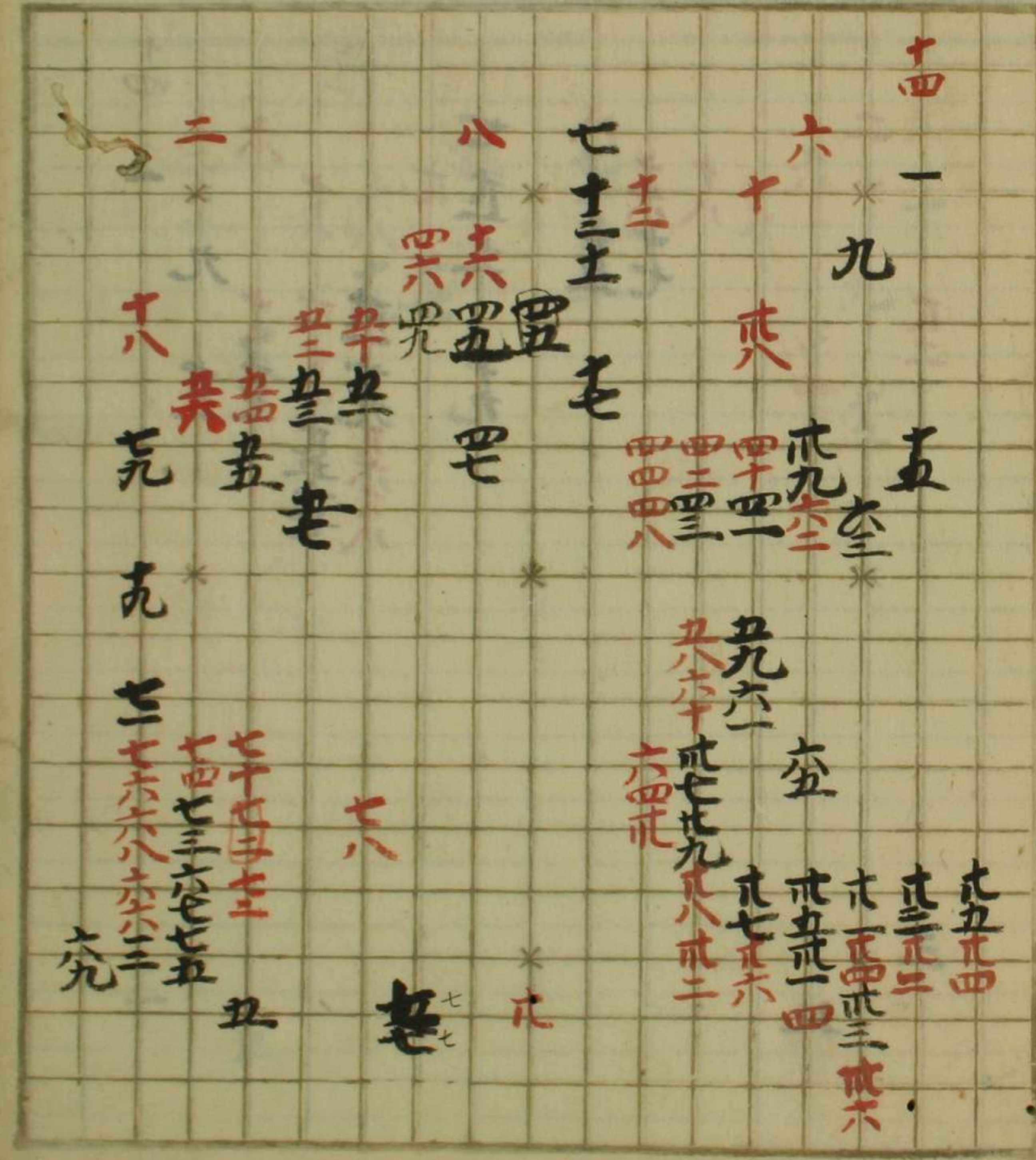
茅三之十一
オラ
思中このみ
ゆて角
あつたの
いふ
ひま



并三之三
 十の三
 白の三
 七の三
 六の三
 五の三
 四の三
 三の三
 二の三
 一の三



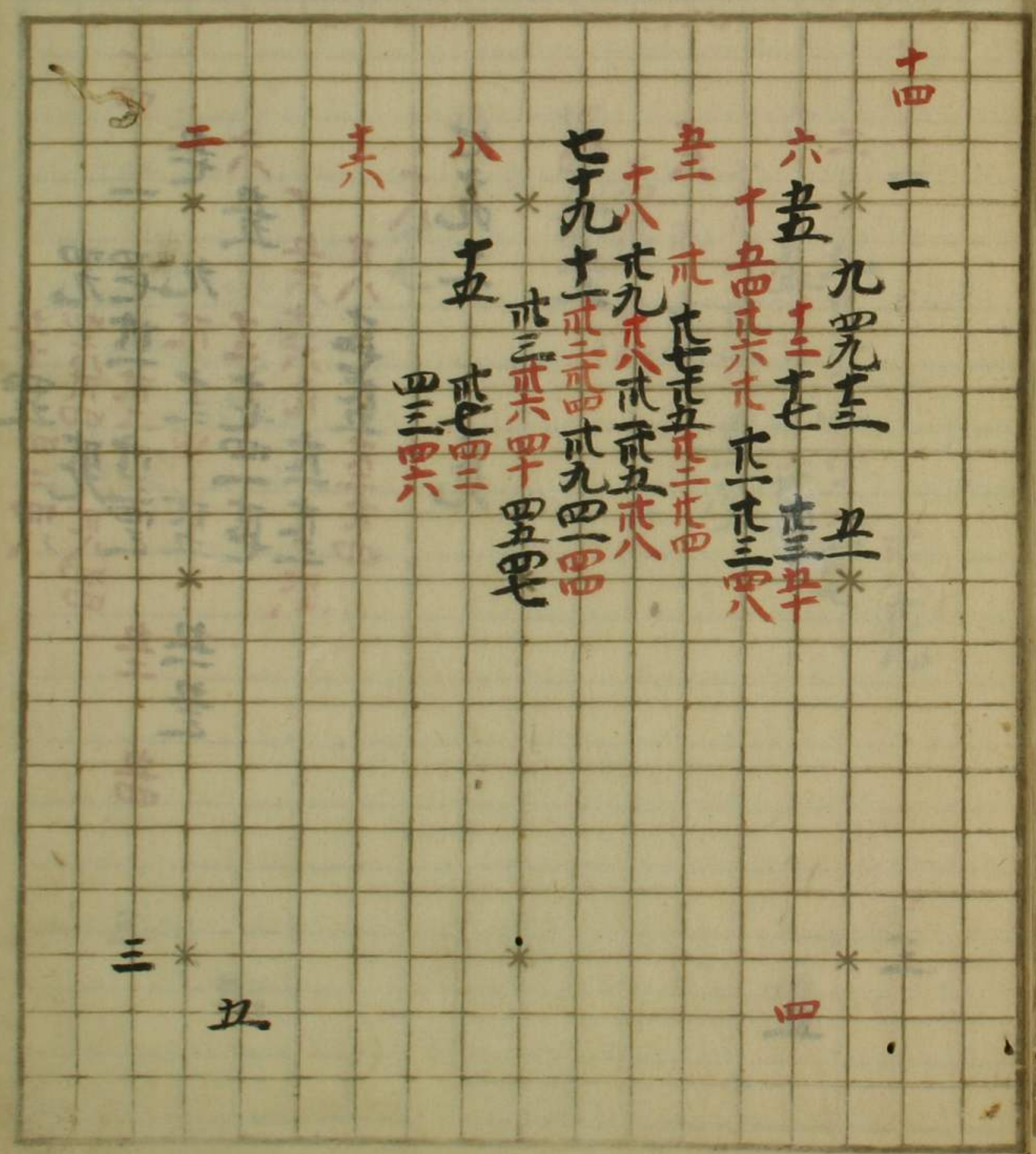
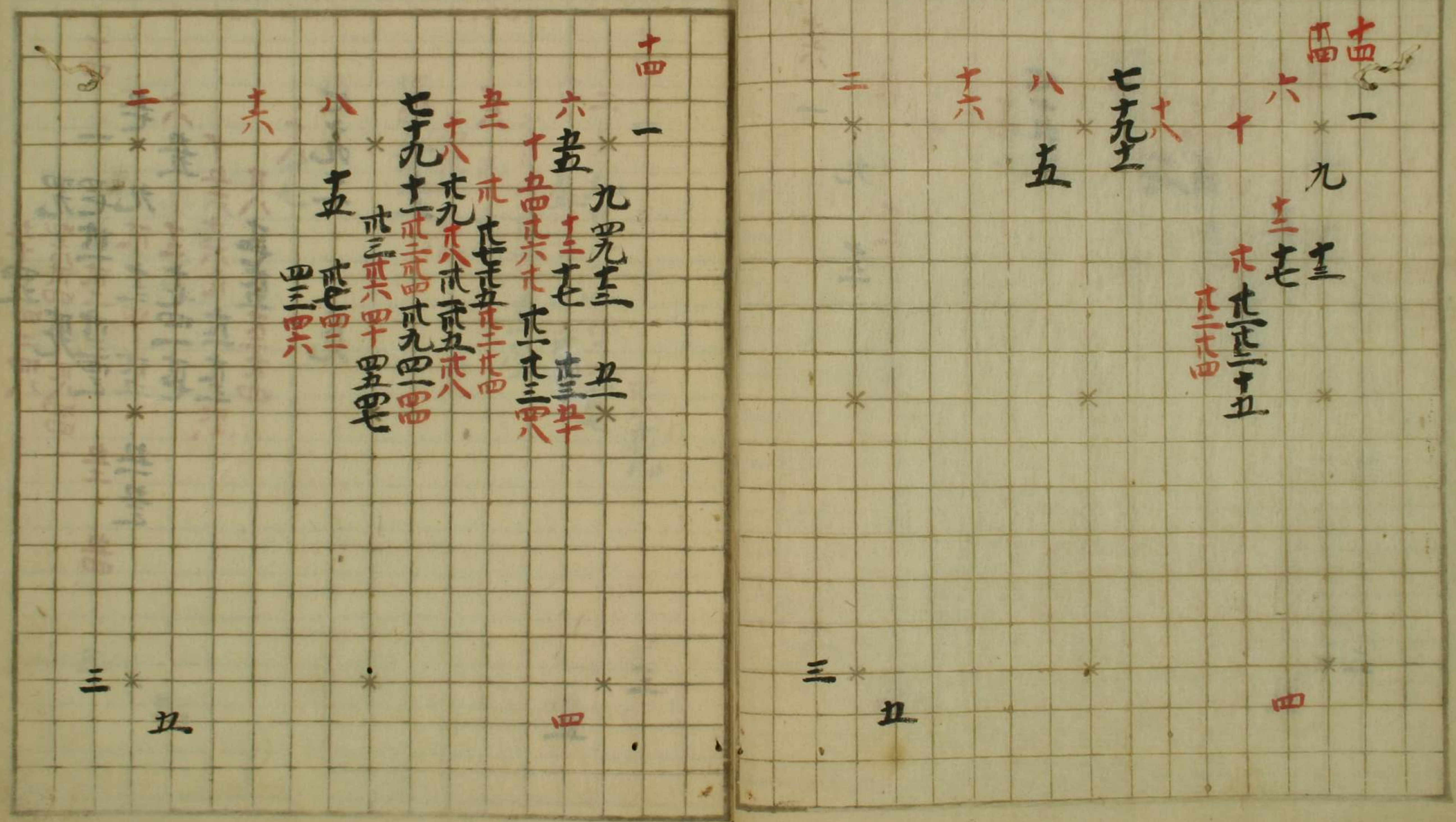
并三之三
 七の三
 六の三
 五の三
 四の三
 三の三
 二の三
 一の三



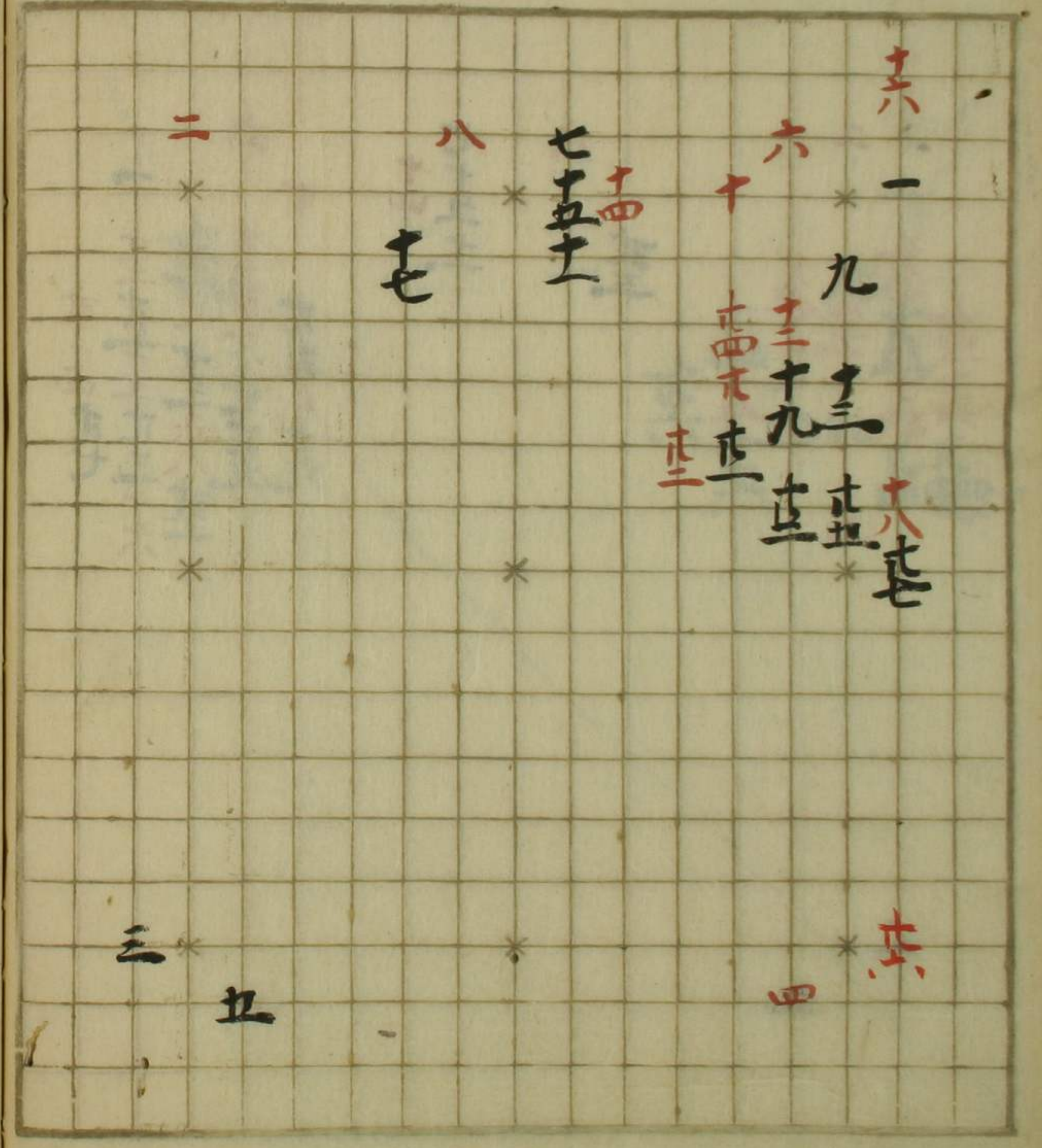
井三子云
 ちのてく
 馬直くも
 おてとと
 りのりも
 世形あや
 とこまを
 印のり位
 よし

井三子云
 ちのてく
 馬直くも
 おてとと
 りのりも
 世形あや
 とこまを
 印のり位
 よし

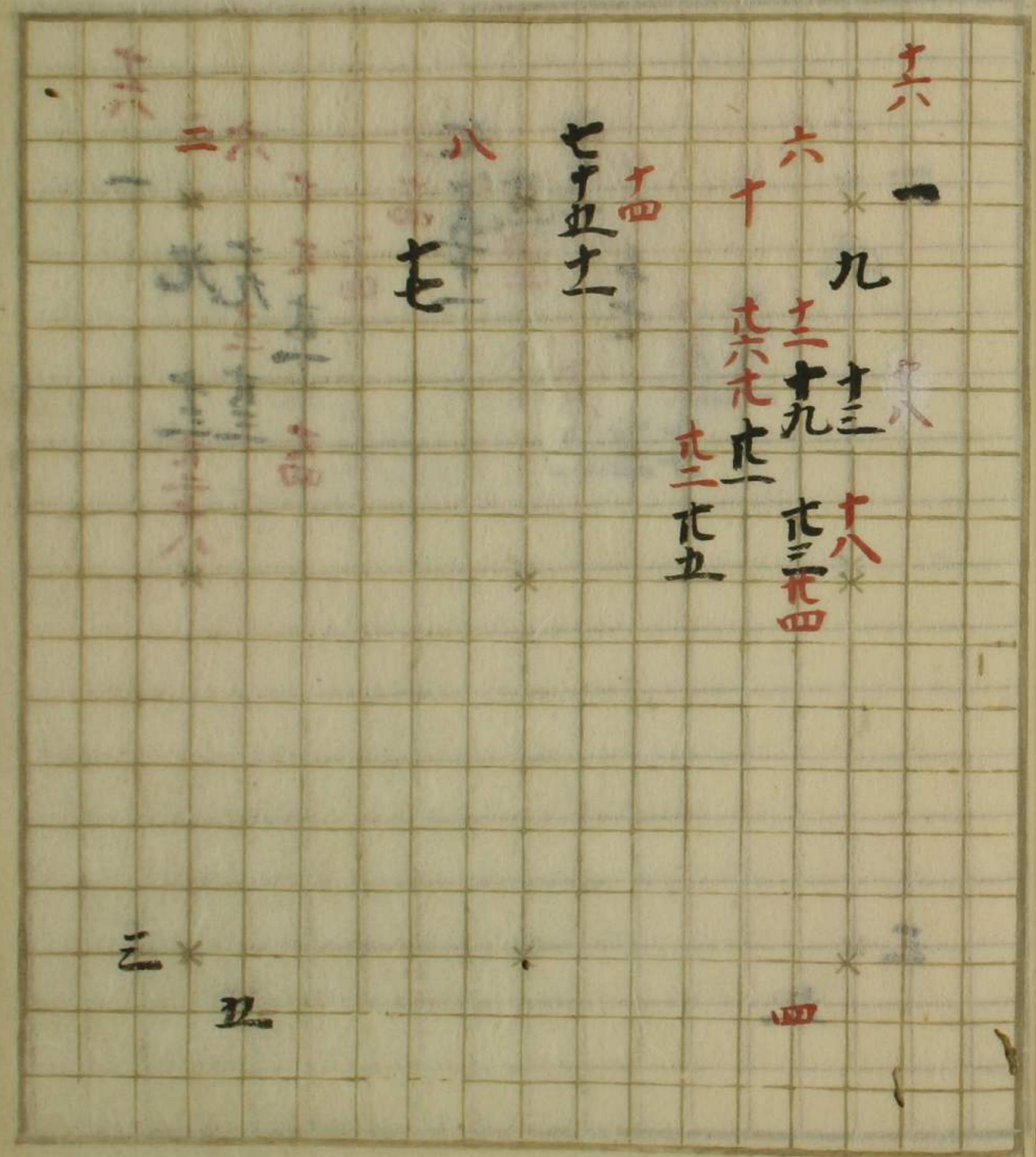
井三子云
 ちのてく
 馬直くも
 おてとと
 りのりも
 世形あや
 とこまを
 印のり位
 よし



舟三三三三
 白七七七七
 八八八八
 九九九九
 十十十十
 十一十一
 十二十二
 十三十三
 十四十四
 十五十五
 十六十六
 十七十七
 十八十八
 十九十九
 二十二十

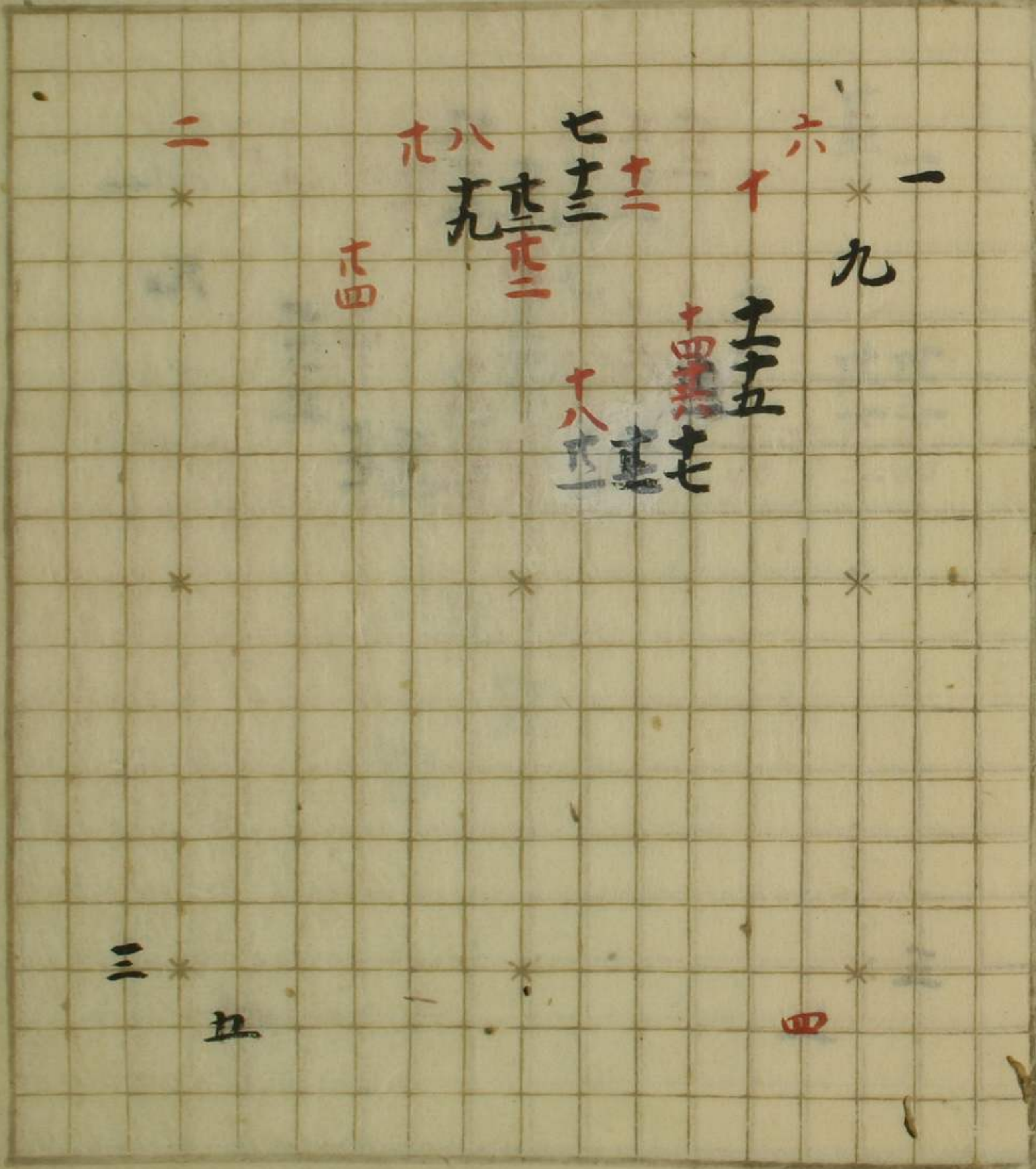


舟三三三三
 白七七七七
 八八八八
 九九九九
 十十十十
 十一十一
 十二十二
 十三十三
 十四十四
 十五十五
 十六十六
 十七十七
 十八十八
 十九十九
 二十二十

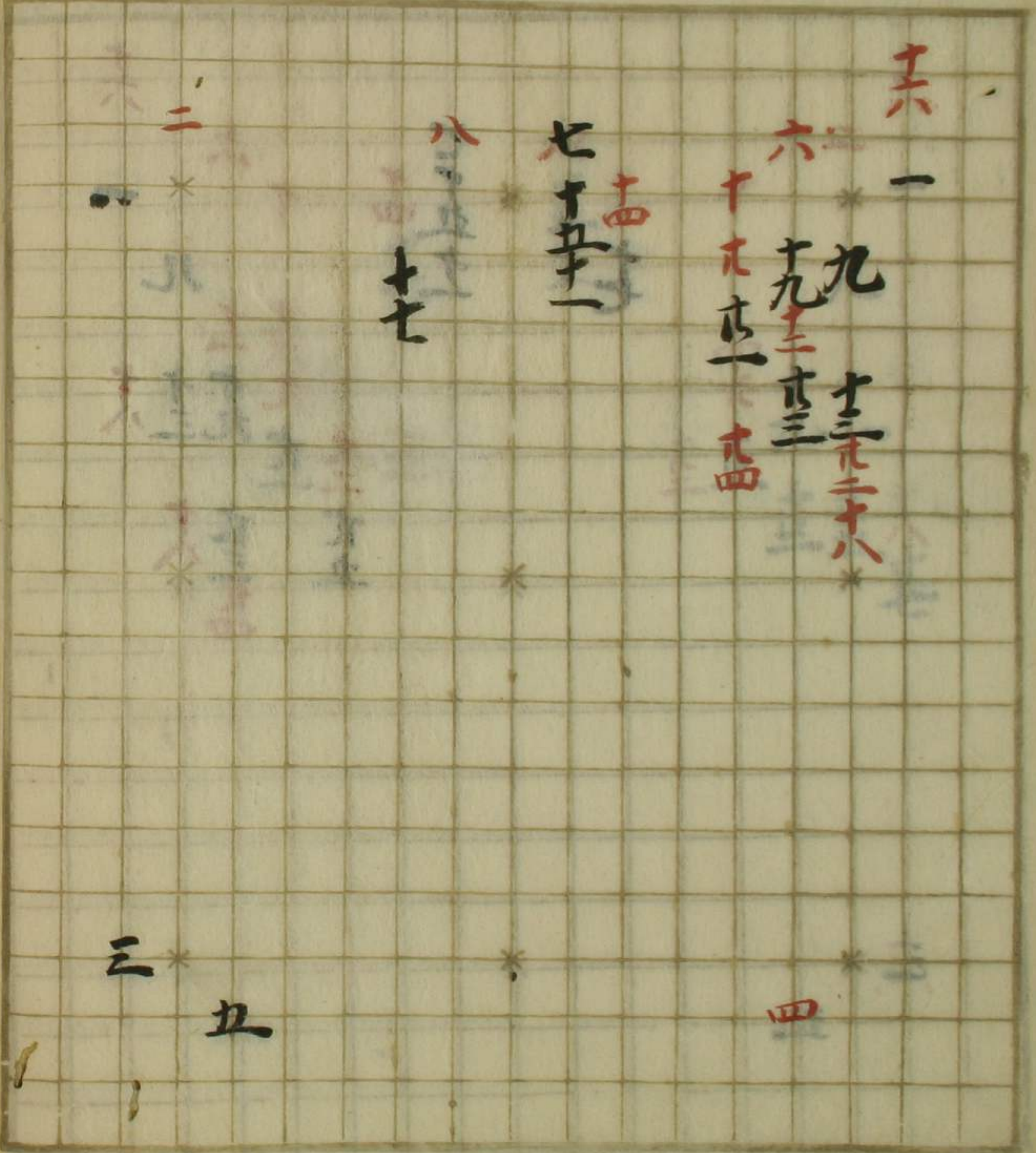


舟三三三三
 白七七七七
 八八八八
 九九九九
 十十十十
 十一十一
 十二十二
 十三十三
 十四十四
 十五十五
 十六十六
 十七十七
 十八十八
 十九十九
 二十二十

并三之末又
 思千七の
 多る春のく
 のくくくく
 ちくくく
 白の心
 思の七
 白の心
 あん
 好み
 庵



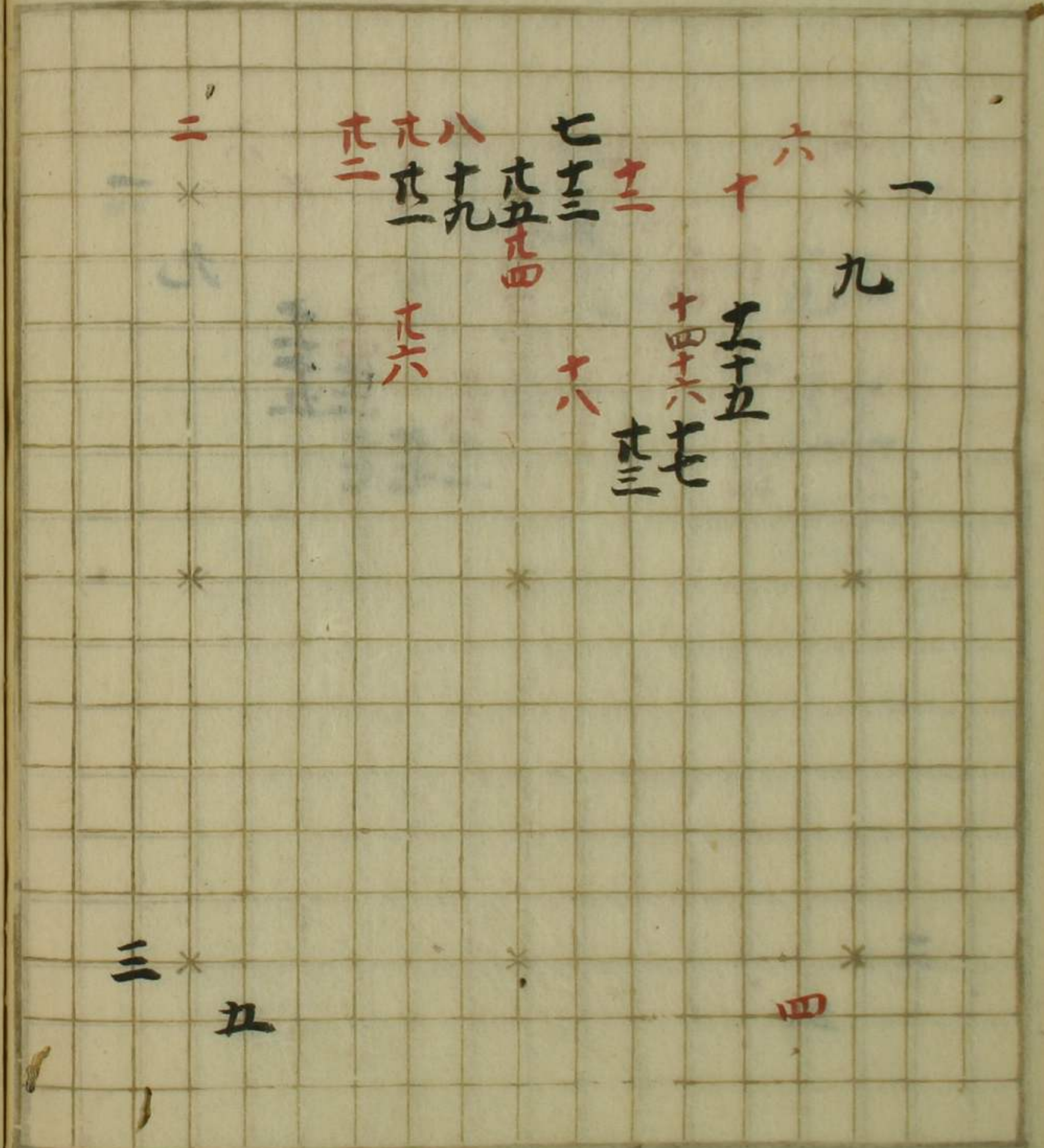
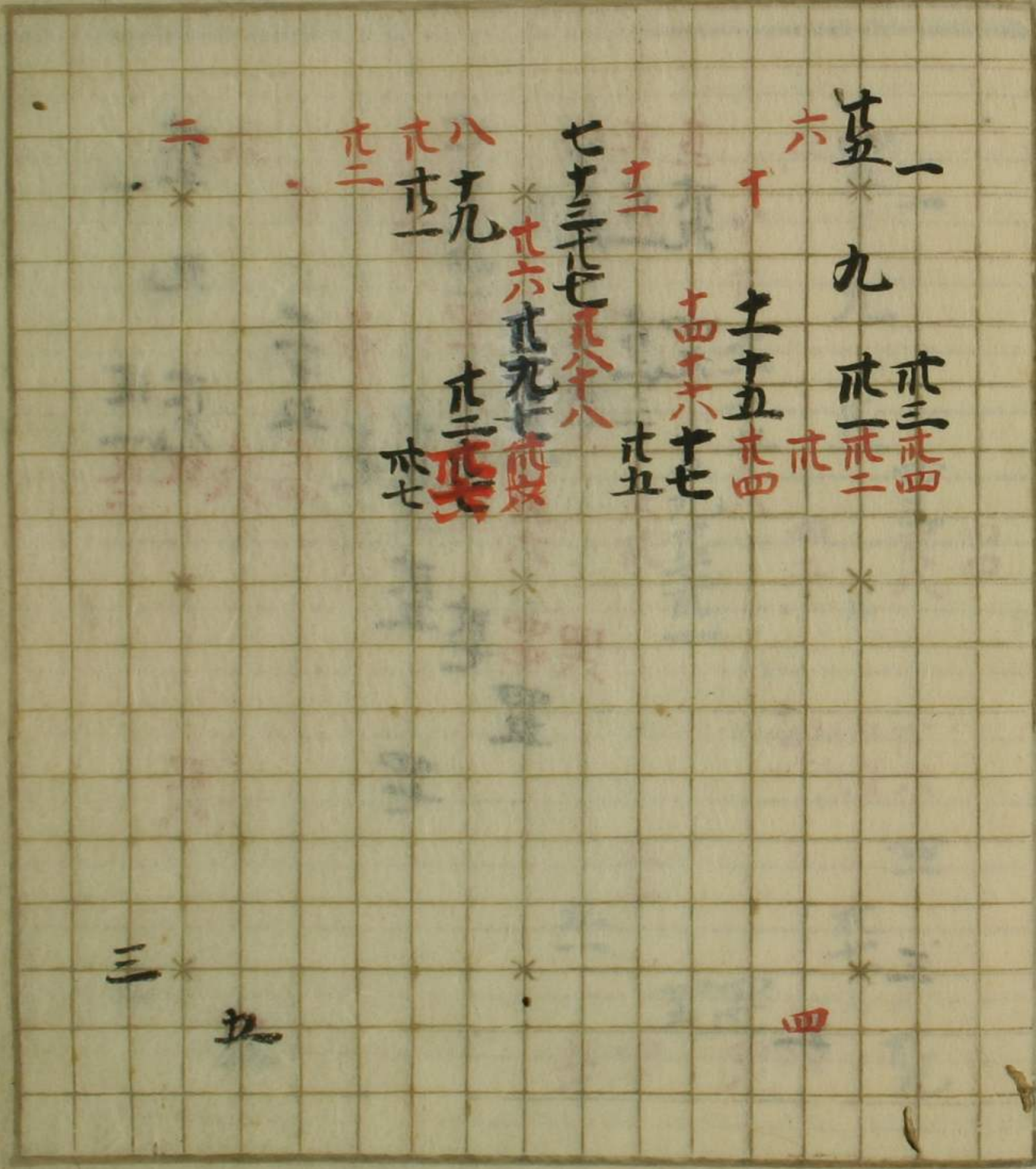
并三之末又
 思千七の
 多る春のく
 のくくくく
 ちくくく
 白の心
 思の七
 白の心
 あん
 好み
 庵



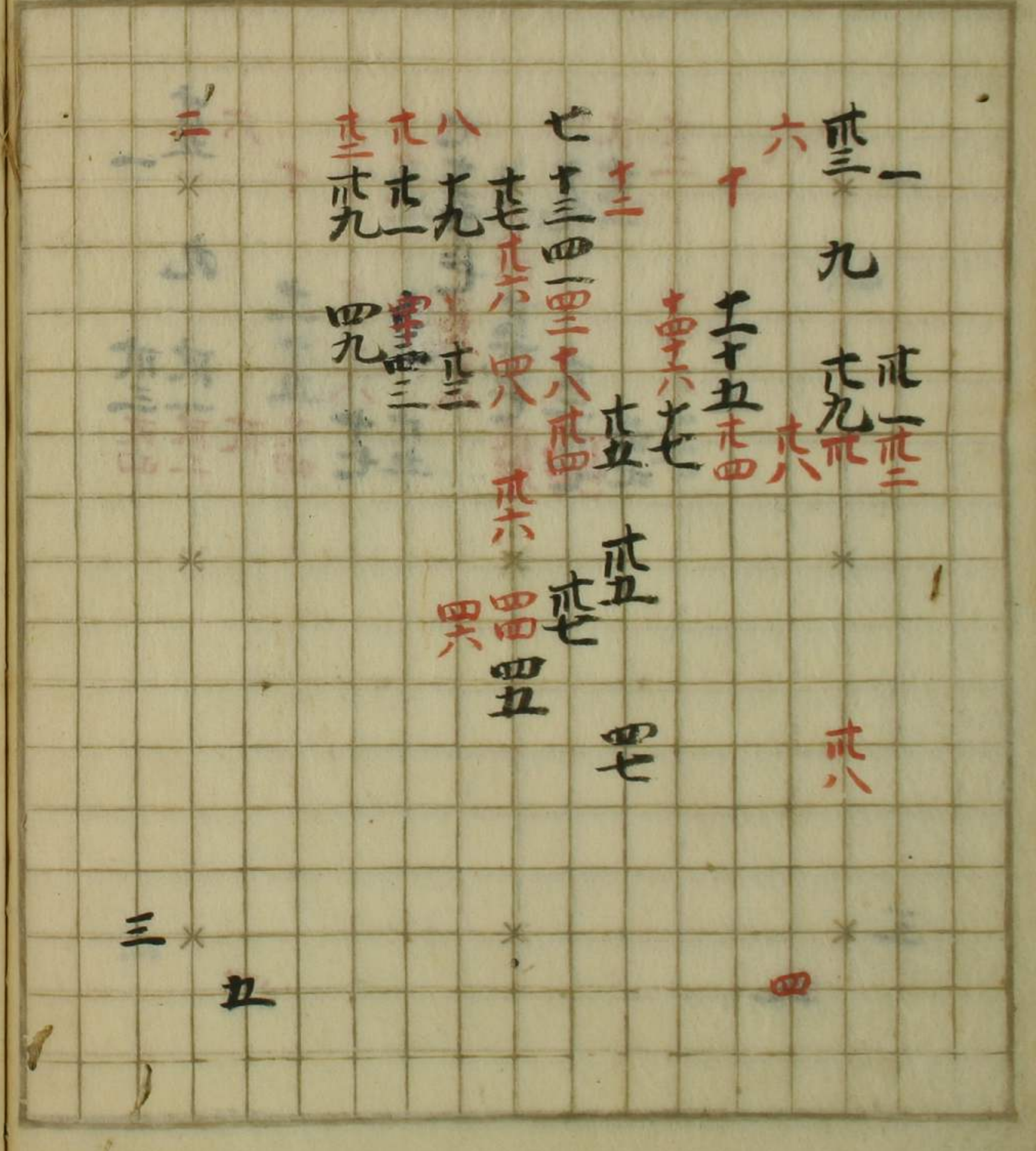
第三之廿云
 亦云云
 云々云々
 云々云々
 云々云々

Handwritten notes in the top left corner of the right page, including the word "Number" written multiple times.

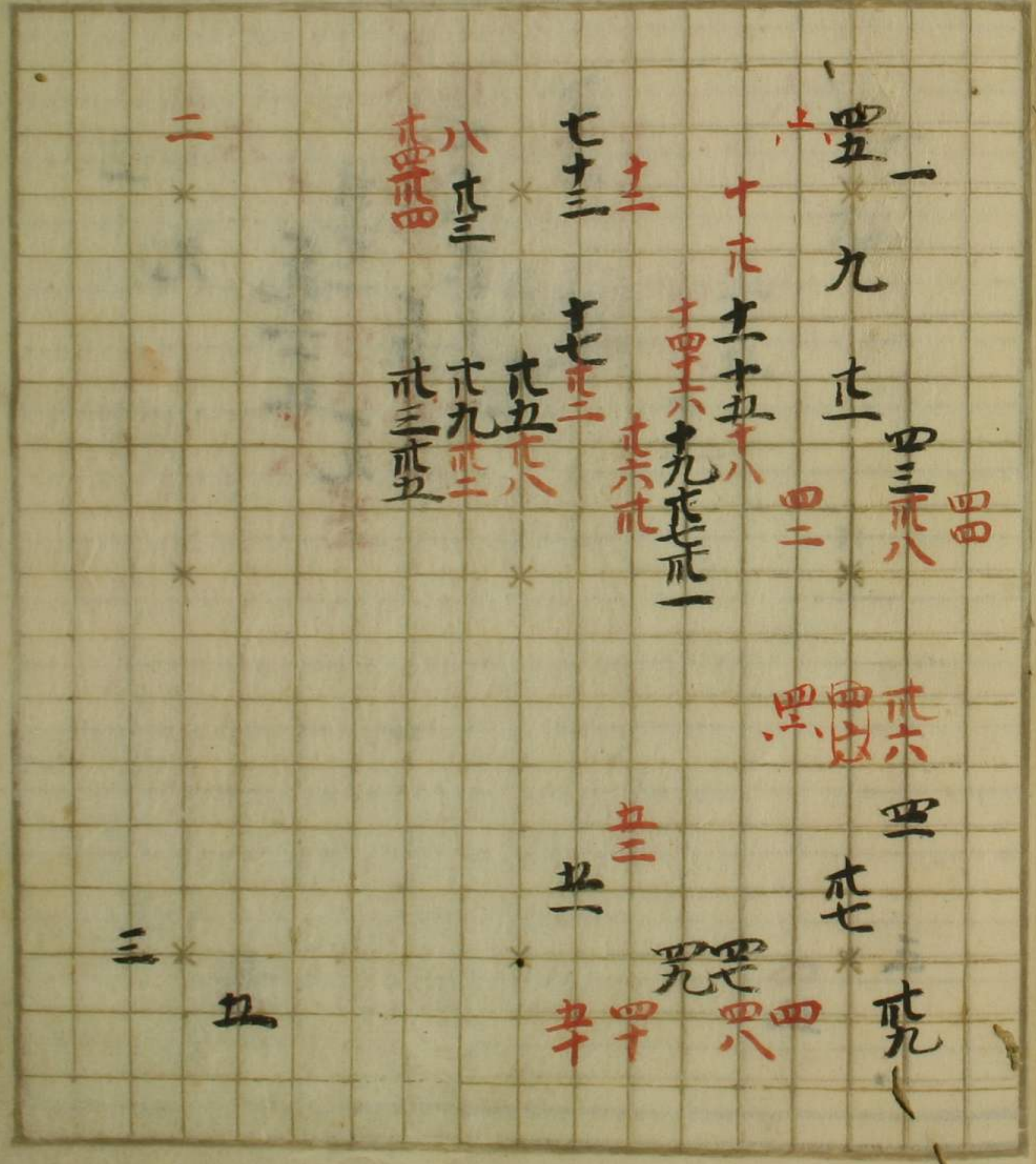
第三之廿云
 云々云々
 云々云々
 云々云々
 云々云々



第三之八
 甲九と
 世名五の
 ゆみ小はの
 やせり
 こころ
 後
 海
 山
 山
 山
 山



第三之九
 甲九と
 世名五の
 ゆみ小はの
 やせり
 こころ
 後
 海
 山
 山
 山
 山

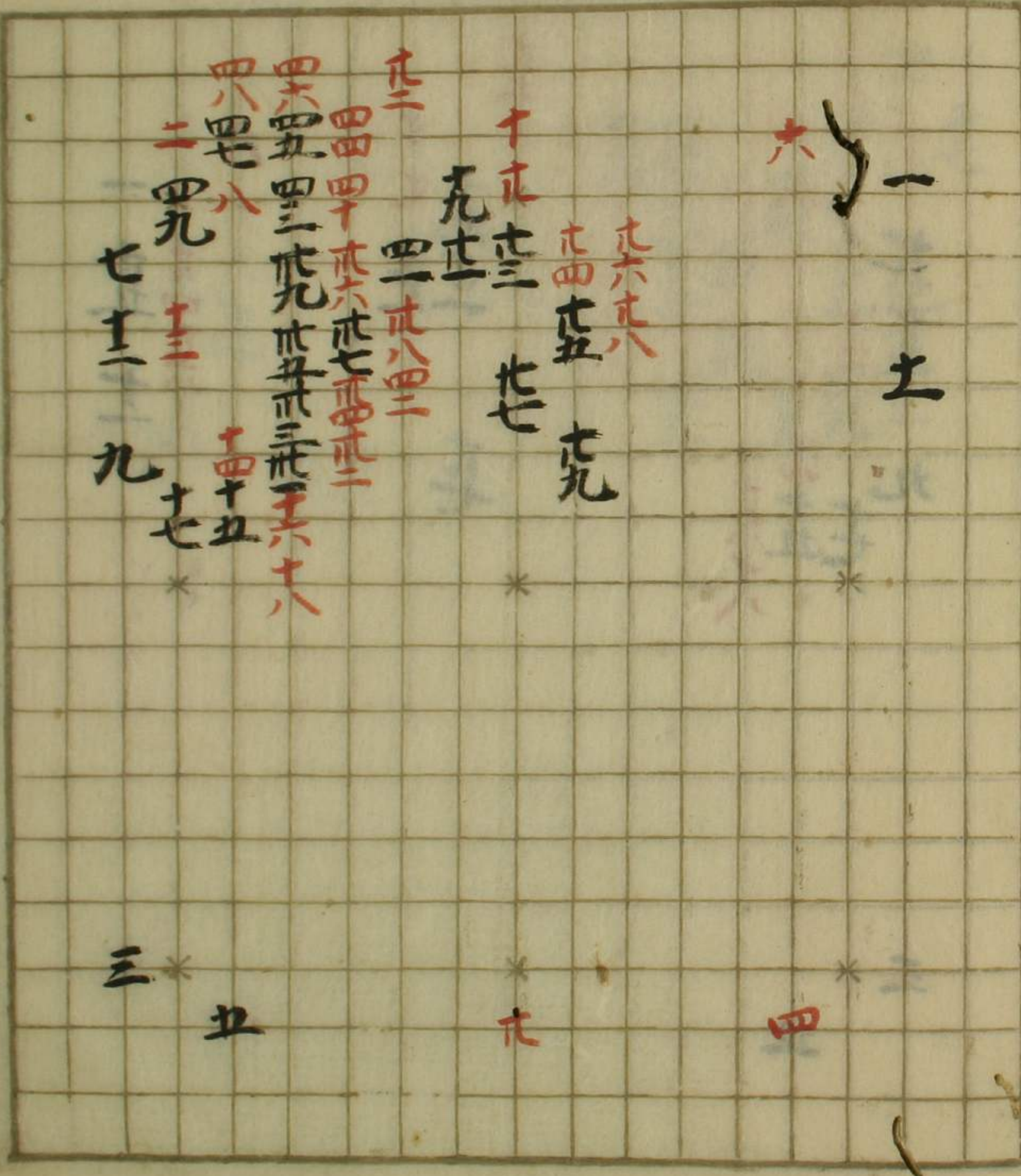
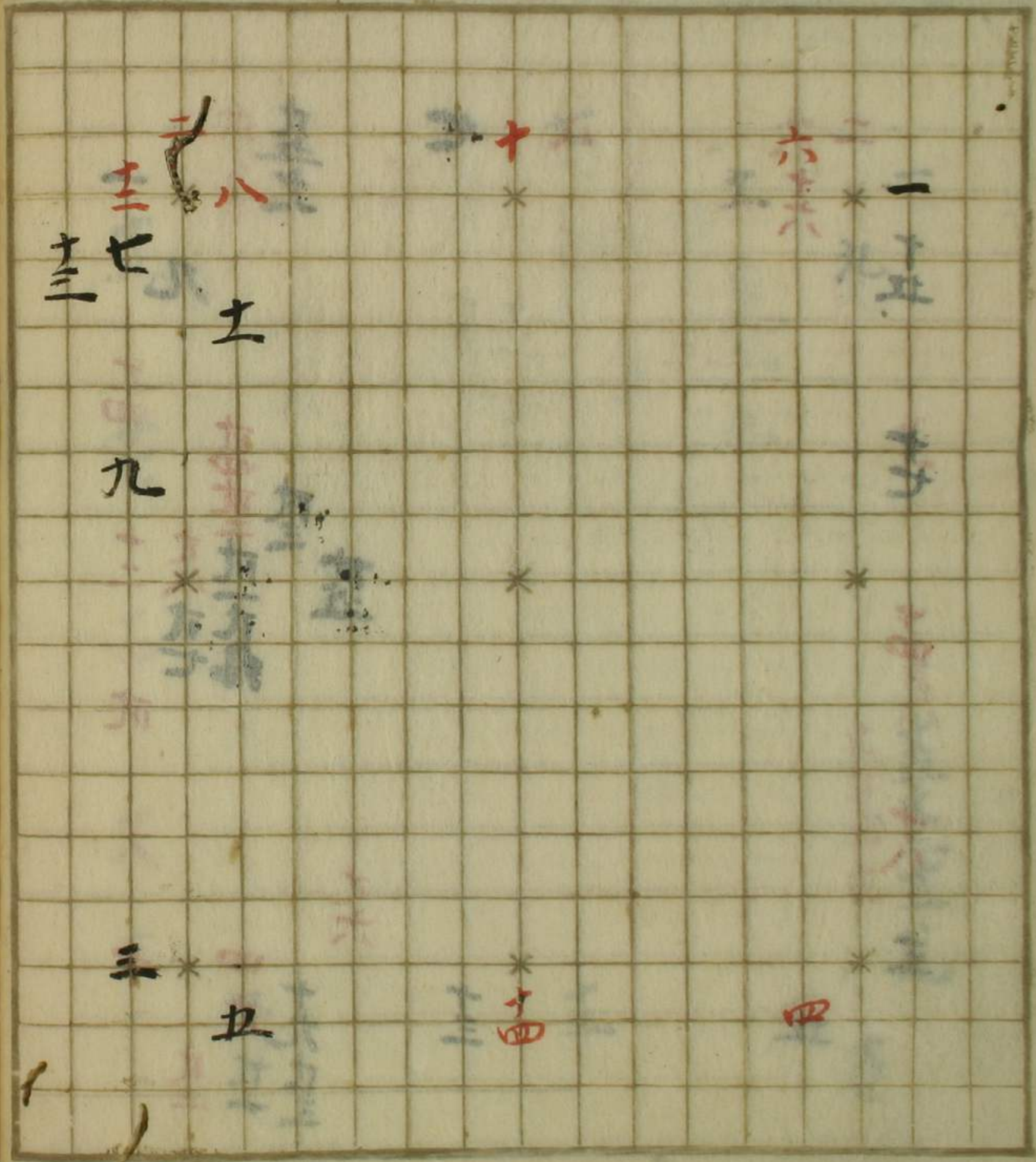


第百四十一
十回

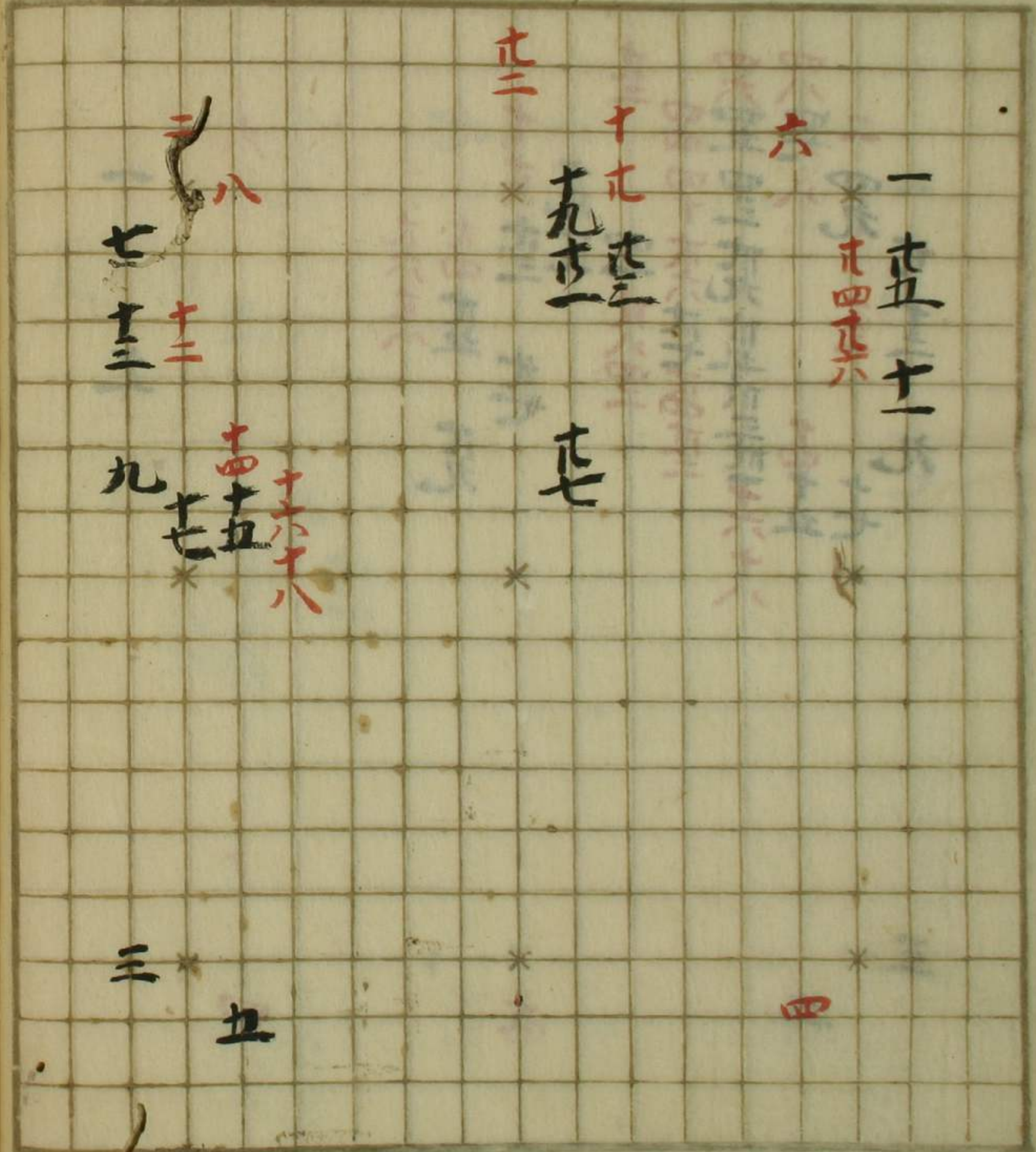
思ふと昔の
白木の葉の
かほりもえ
思ふの柳の
もよおし
白木の葉も
きつてゆき
よしと可考
思ふのよも
らむてふの
いし思ふの
河白二の
柳てあ

第百四十二
十回

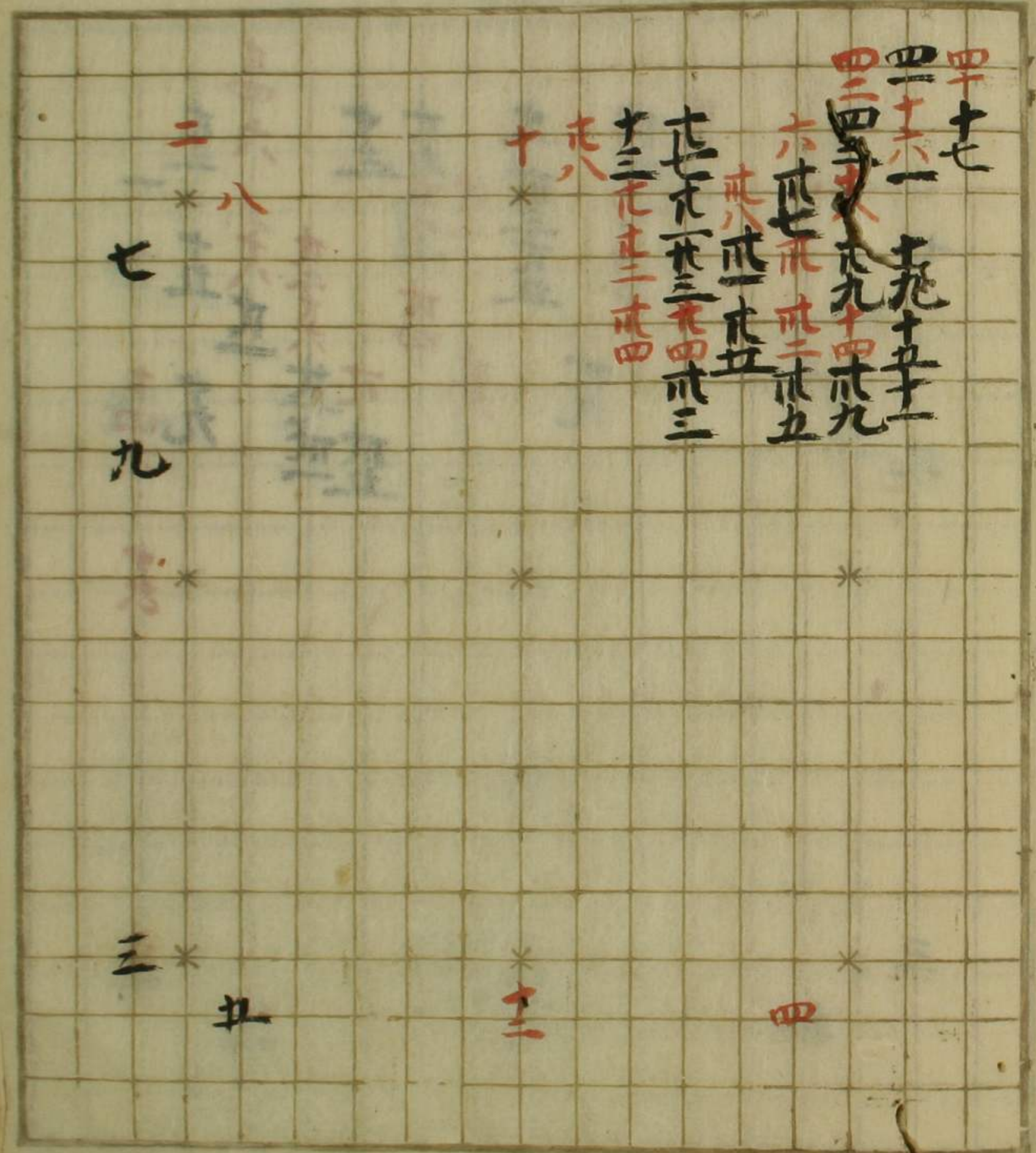
あの手思
白木大位
脚負子
終考て
白木の心
思ふも切
かゝる白
あつて
あつて
あつて



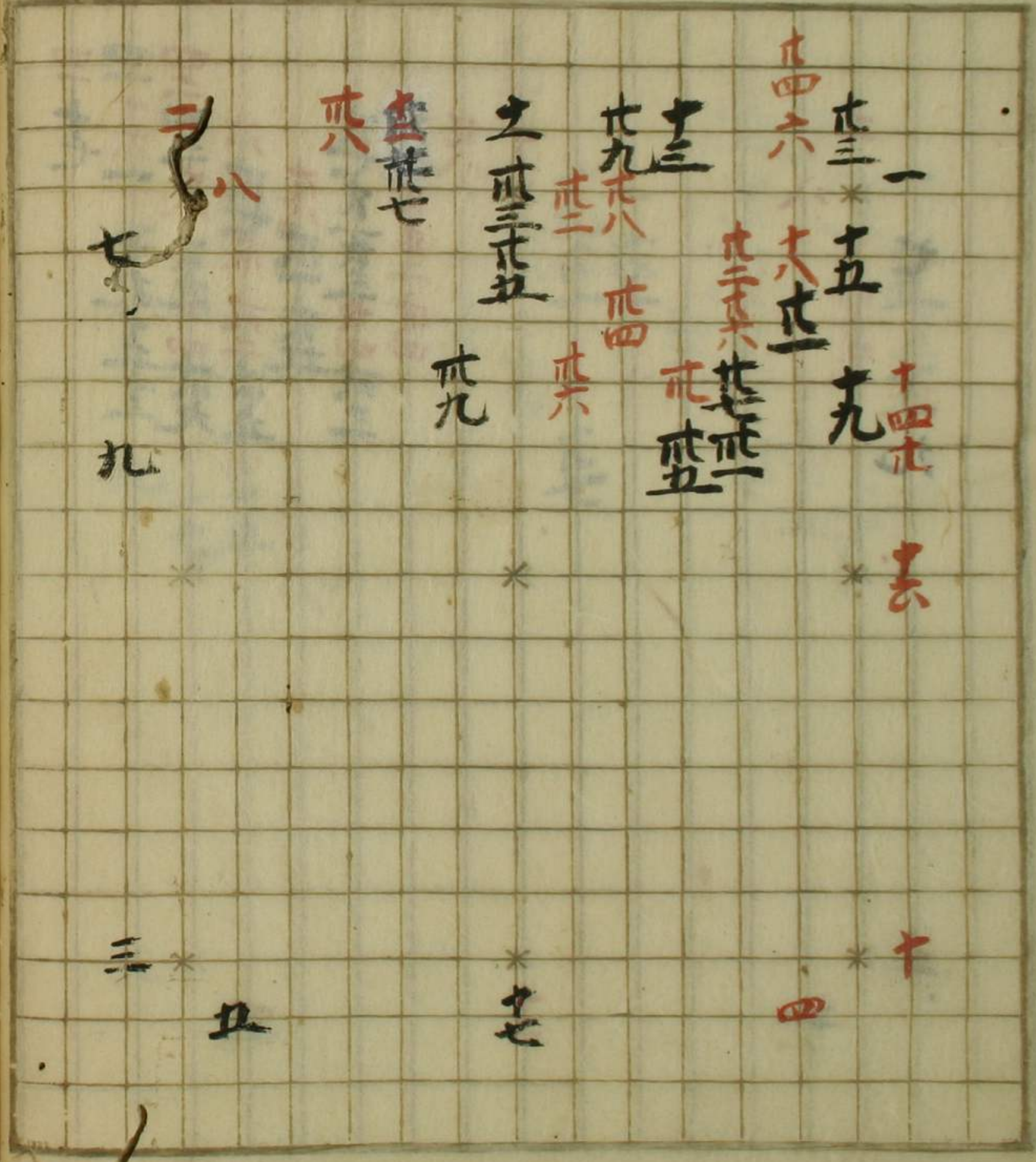
第四之二
 此七と
 かの七事先
 是をその款
 少なり
 白折命
 御書
 中書
 知る
 之飛
 う



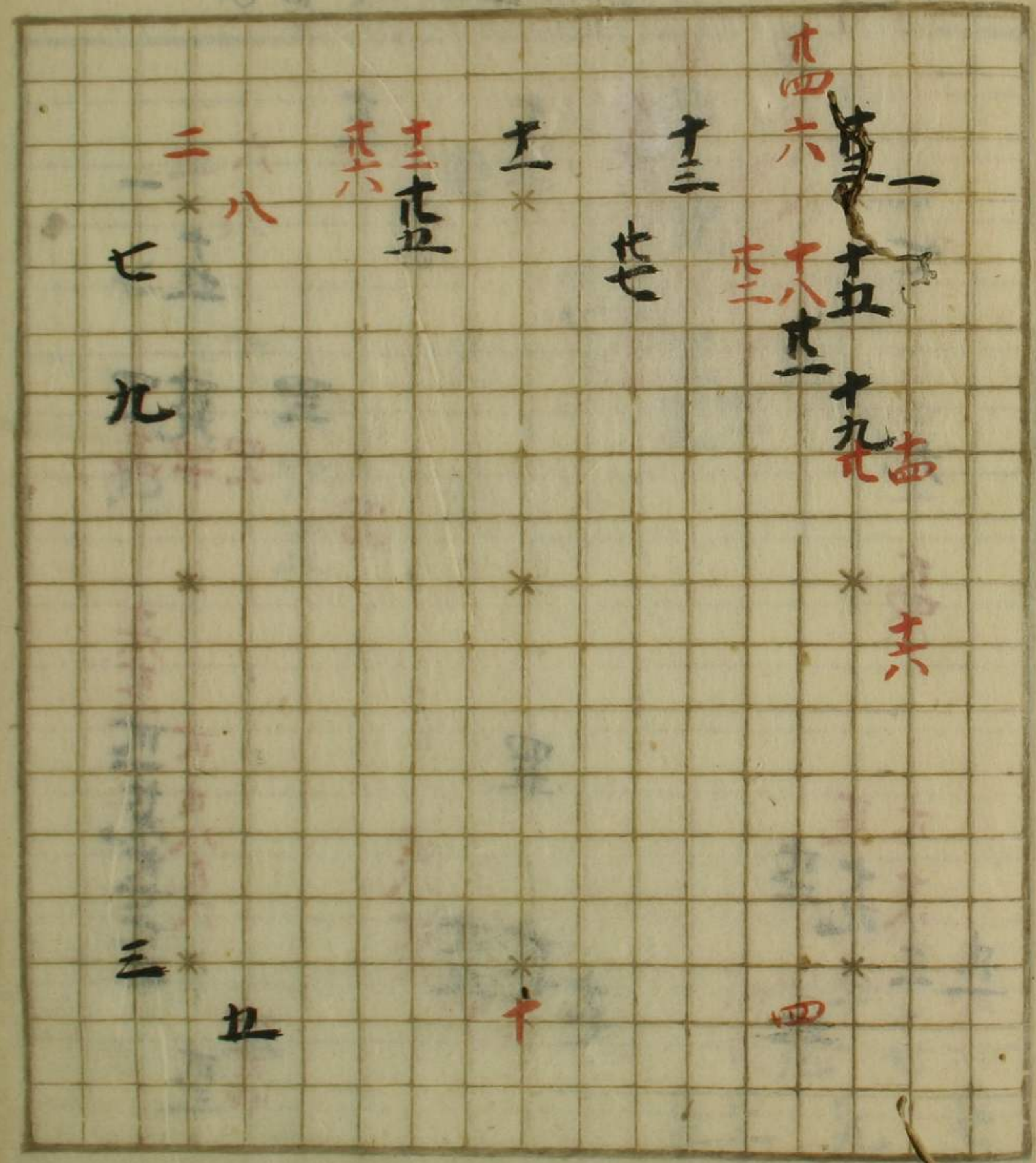
第四之四
 此七と
 かの七事先
 是をその款
 少なり
 白折命
 御書
 中書
 知る
 之飛
 う



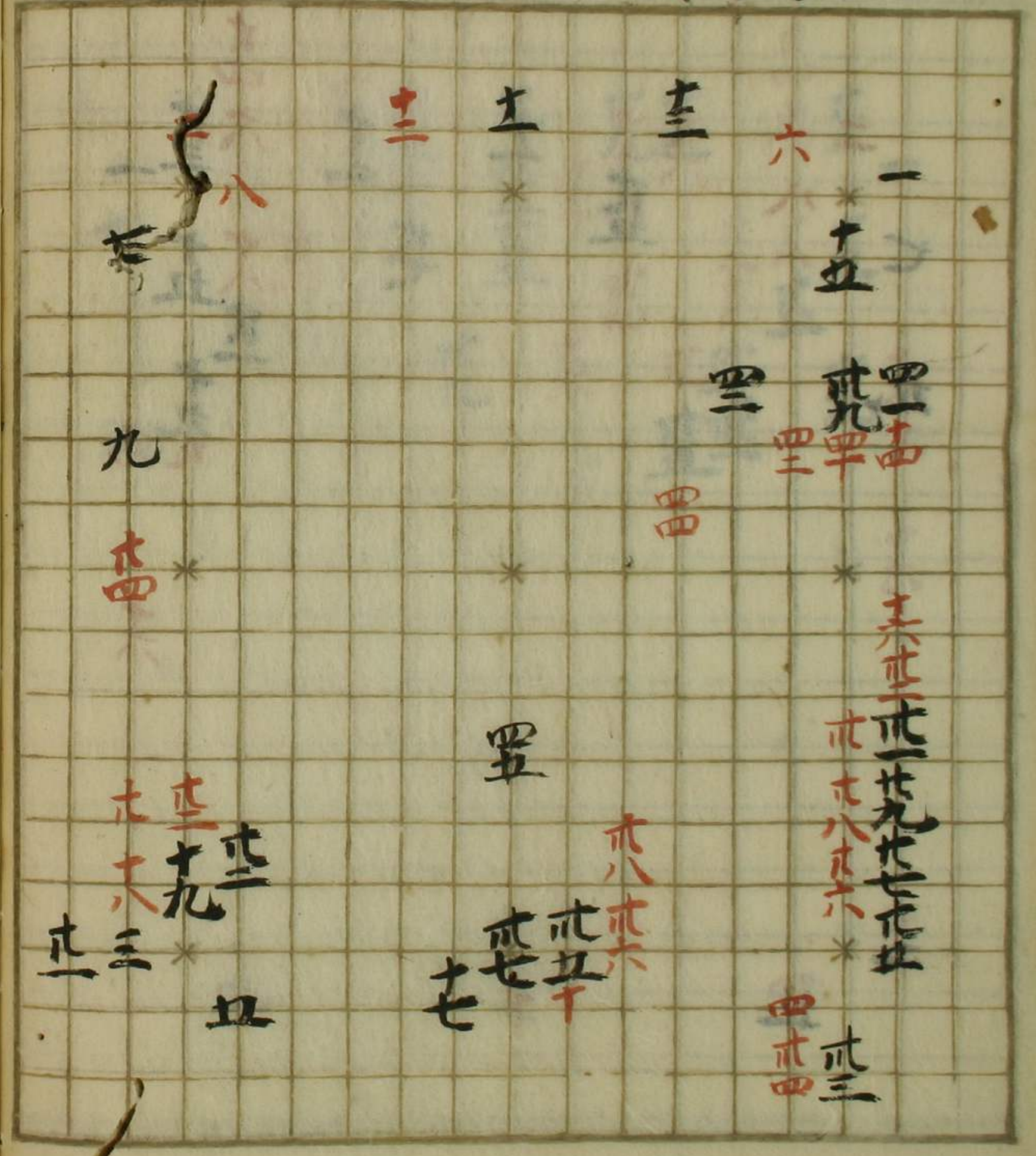
第百四十六
 二十と
 第百四十六
 二十と



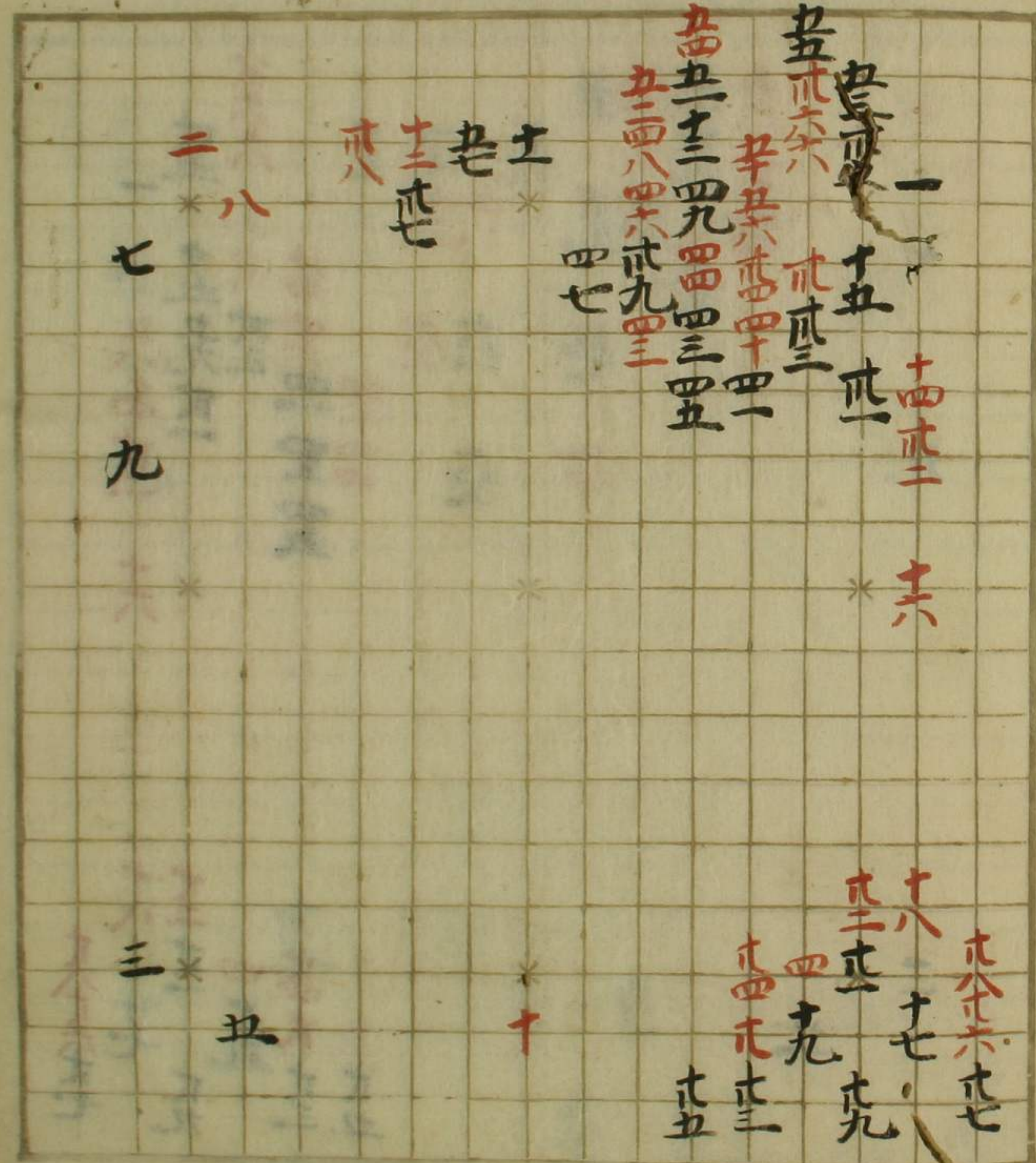
第百四十六
 二十と



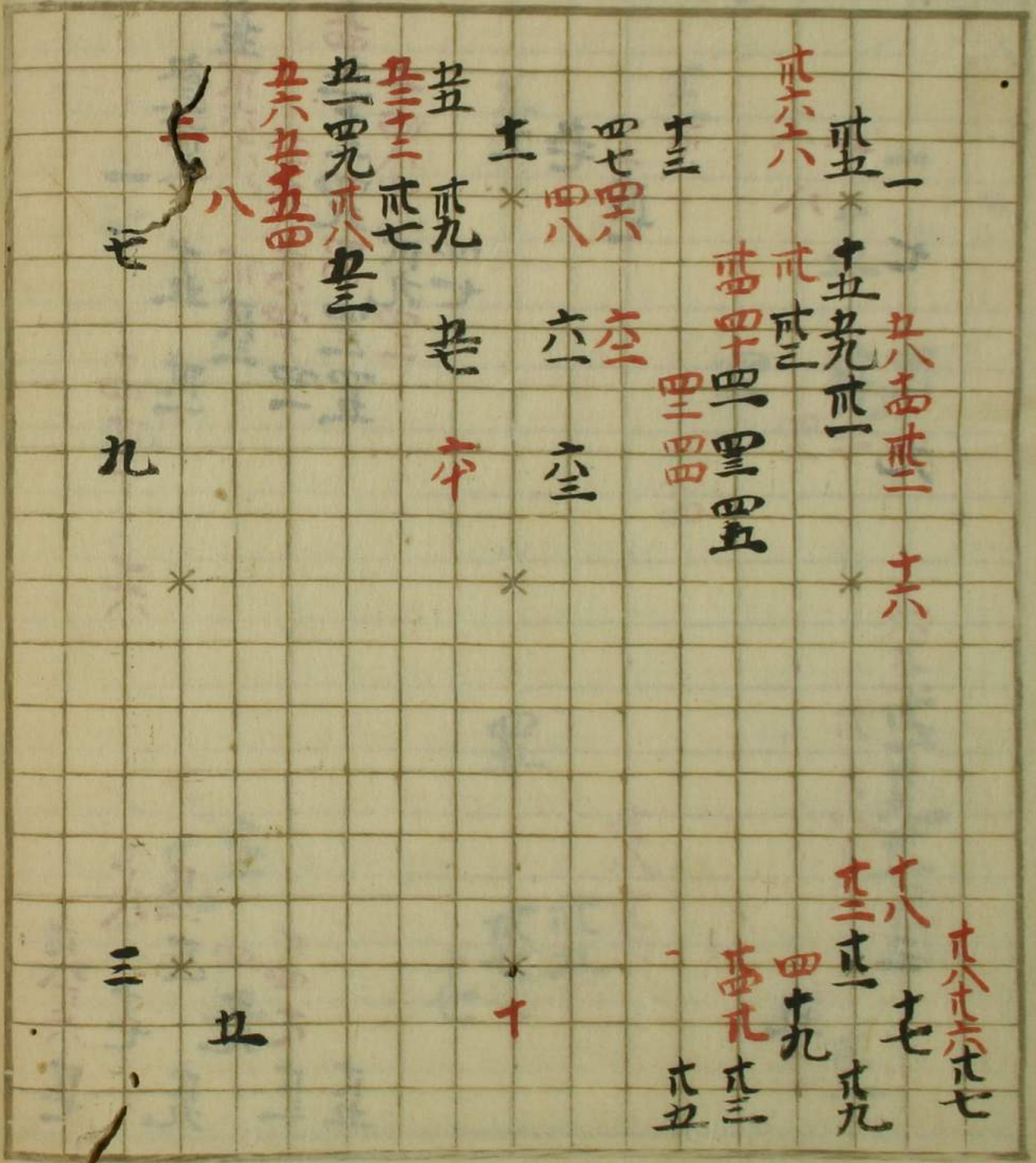
并やえ七
 はろまき焼い
 ねとまき丸の
 心のまきまき
 焼いまきまき
 まきまきまき
 まきまきまき
 まきのまき



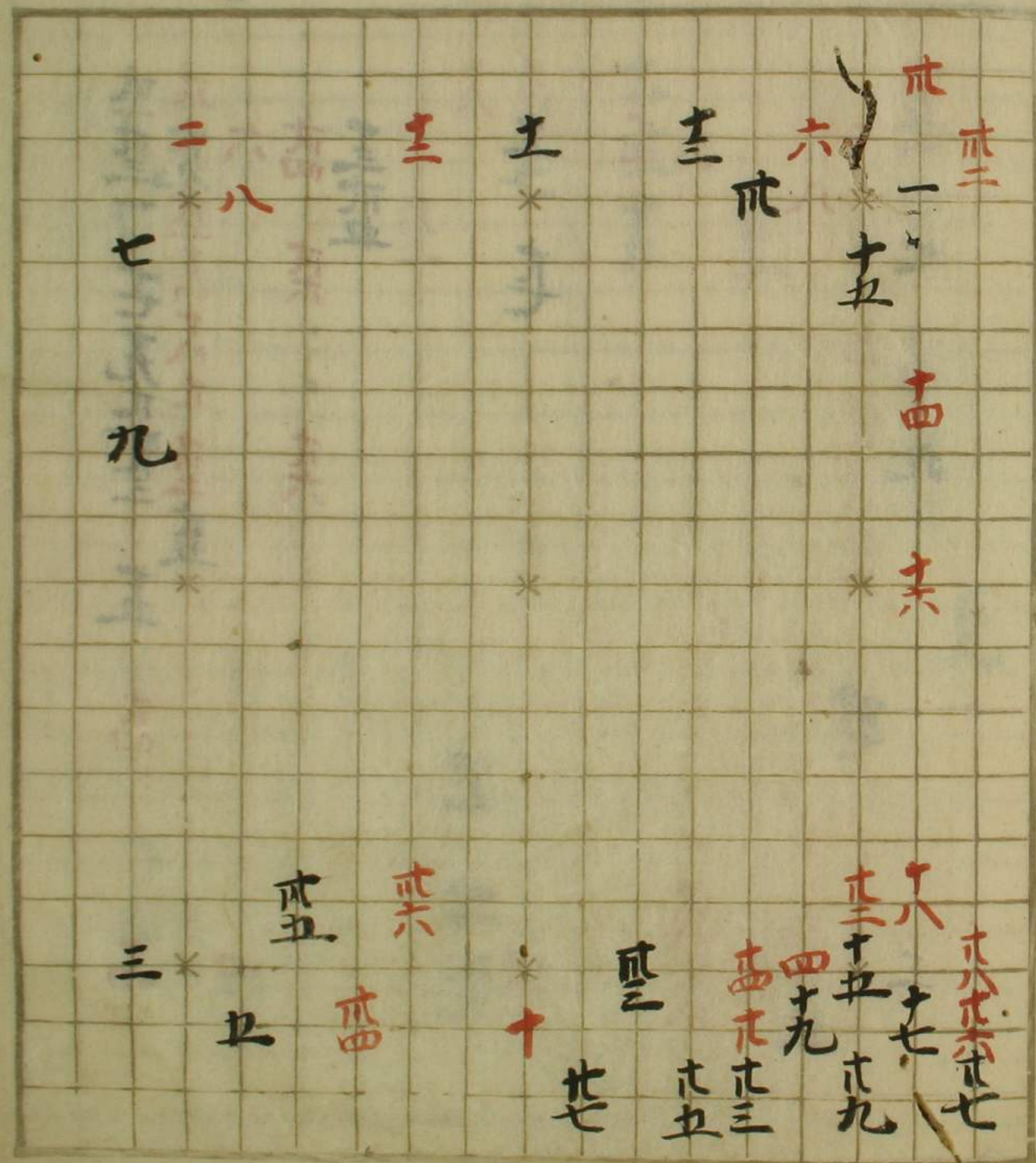
并やえ八
 はろまき焼い
 ねとまき丸の
 心のまきまき
 焼いまきまき
 まきまきまき
 まきまきまき
 まきのまき



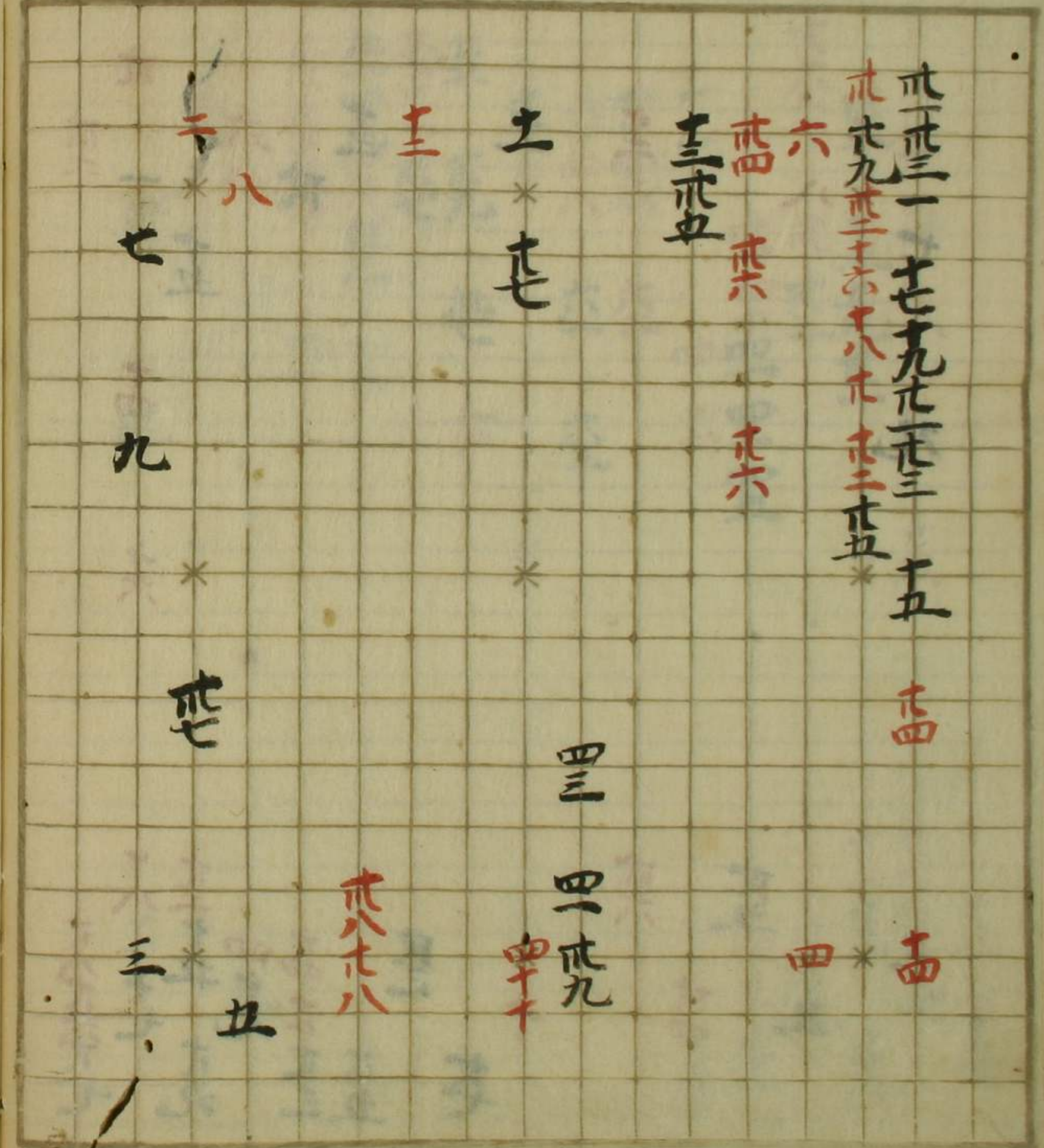
第一の九
 二子と
 白字子の所
 黒字子の所
 の所と切ら
 ぬより極ふ
 新て字子より
 なるるも
 思ひあつて
 字の白字
 爲りて字
 七のこゝと
 可なり



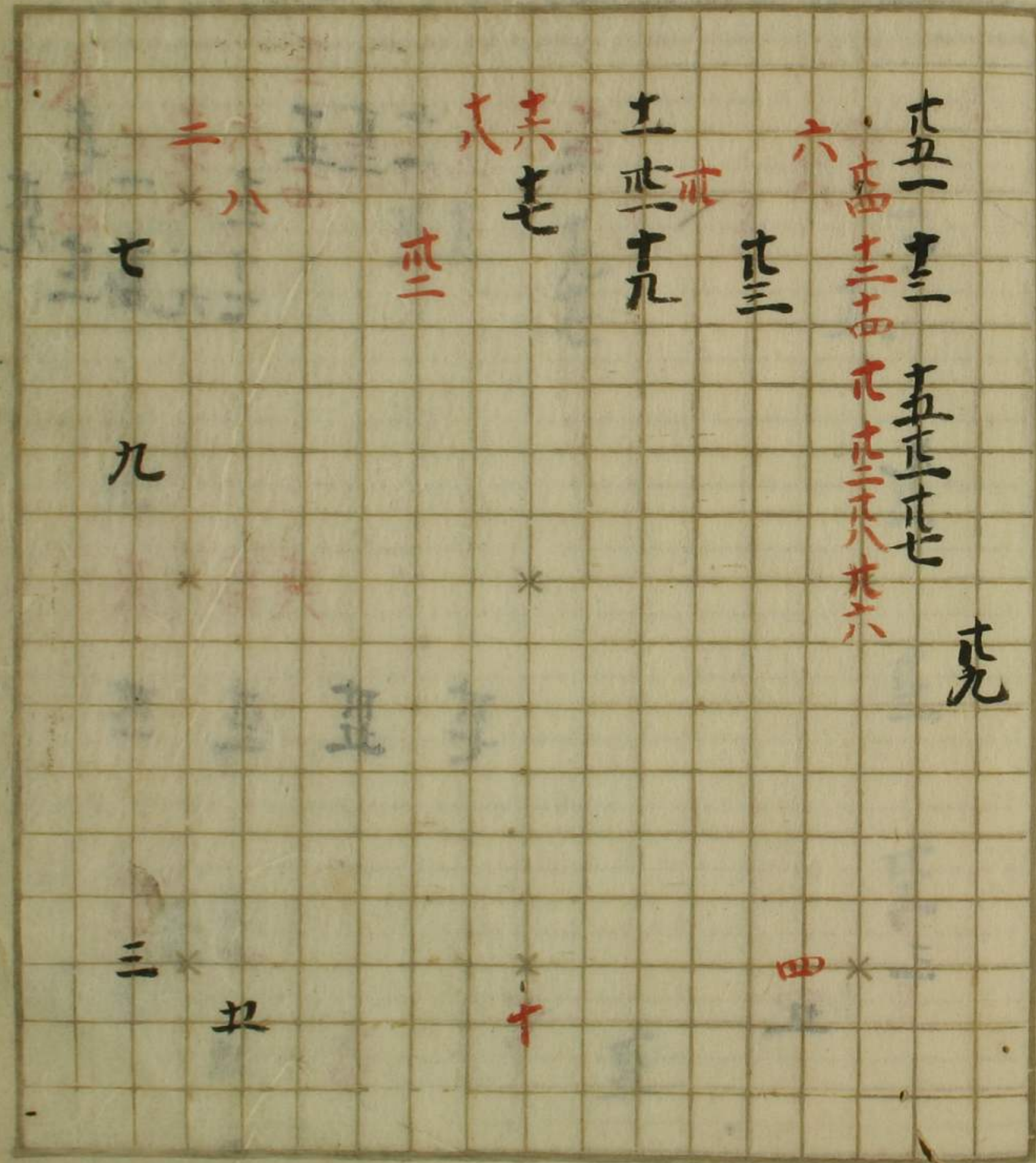
并字之十
 三十七と
 之飛入は
 字字之爲
 なるるも
 思ひあつて
 字の白字
 爲りて字
 七のこゝと
 可なり



第百之三十一
 字三三三
 世名五七七
 ては白くも
 しうらるる
 せり白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの



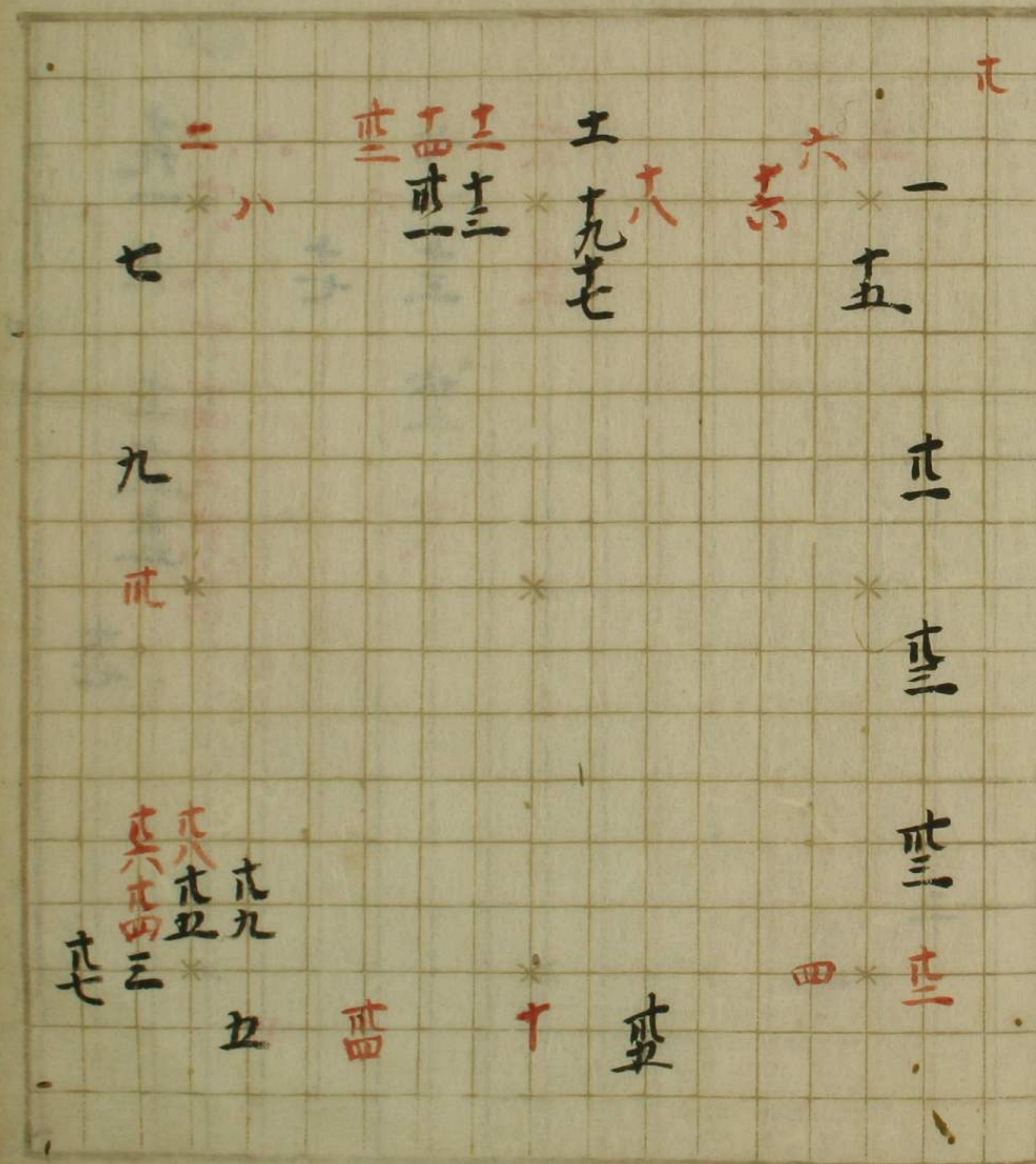
第百之三十二
 字三三三
 世名五七七
 ては白くも
 しうらるる
 せり白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの
 白くはの



算字之十三
 三子七三
 七子七三
 白の才と一
 乃けは七
 おは七
 の身と九の
 白の道程
 おゆ
 白の九
 三子七三
 乃けは七
 おは七
 の身と九の
 白の道程
 おゆ
 白の九



算字之十四
 三子七三
 七子七三
 白の才と一
 乃けは七
 おは七
 の身と九の
 白の道程
 おゆ
 白の九
 三子七三
 乃けは七
 おは七
 の身と九の
 白の道程
 おゆ
 白の九



算二二二
 二拾八色
 馬十七の
 前の如く
 角をせら
 ば如く
 馬大平
 ありき

算二二二
 二拾八色
 馬十七の
 前の如く
 角をせら
 ば如く
 馬大平
 ありき

